

# おりがみ 7

月号

ORIGAMI  
July 1982

特集 みんなで作ろう

楽しい ユニット

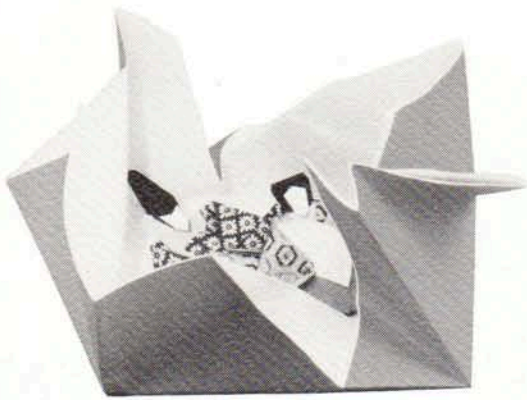
小特集

七夕かざり

チャレンジ コーナー



# 幻とされてきた古典的技法と作品を初公開 全国折り紙ファンに贈る必見・待望の書！



▲すわり雛を納めた畳紙折り



八角形花紋折り▶

## 古典折り紙

佐久間八重女

折り紙界の鬼才、故内山光弘翁創案になる「重ね折り」——小野小町、喜撰法師、僧正遍昭、文屋康秀などの六歌仙をはじめ、鏡獅子、七福神、雛人形などの格調高い古典人形と、絢爛・多様な花紋折りの技法を詳細に紹介、あわせて江戸時代の幻の折り紙文献「かやら草」を付す。  
坂根殿夫氏(朝日新聞編集委員)序文より  
「佐久間八重女さんは、七十歳を越えてから内山光弘という折り紙作家につかれ、重ね折りの雛人形や、光弘氏の考案になるといふ花紋折りの技法を学ばれ、いま九十一歳にして、かくしゃくとしてその技法にみぎまきをかけ、大切に育てられてこられた作家である……(略)」



▲小野小町



A4変型判 / 総196ページ・カラー164ページ ●定価3,600円

●古今東西のあらゆるパズルを集め、その解き方を解説したパズル百科の決定版！

# PLAY PUZZLE パズルの百科

高木茂男 ●定価2,400円 / B5変型判・224ページ

- 世界中の代表的なパズル300余種を収録。
- 難解なパズルも図版併用の解説で一目瞭然。
- 見るだけでも楽しいパズルをカラーで紹介。
- 子どもから大人まで楽しめるパズルの大博物館。



◀組木



▲針ねずみソリテア



▲ジグソー

平凡社

みなさん、こんにちは。今月号では、「ユニット」を特集してみました。ひとつひとつは簡単な形の単体が、組み合わせ方のちがいで、いろいろな模様を作ったり、箱になったり、花びんになったり…。夏休みの工作にも、ぴったりだと思います。

7月7日は七夕まつり。小特集では、涼しげな七夕かざりをご紹介します。夏の夜空に輝く星さんたちに、あなたはどんなことをお願いするのかしら。



# もくじ

## 特集 みんなで作ろう 楽しいユニット

- 八角箱……………高松信英 4
- ユニット……………小林俊彦 6
- モザイク タイル……………沖野和子 9

### 連載 第23回

- おりがみ研究室——長野耕平 14

## 小特集 セタかざり

- おりひめ・ひこぼし……………後藤いく 16
- 帆かけ舟……………岡村康裕 17
- 綾糸まき……………川村 晟 18
- かざり……………朝日 勇 20
- ちょうちん I……………伝承 21
- ちょうちん II……………伝承 22

- 天の川……………伝承 23
- 続・折紙春秋—————竹川青良 23

## おりがみ広場

- おりがみ頭の体操……………25

## NOAおりがみガーデン

- スペースシャトル……………ジェイ・スーパー 26  
(アメリカ)

## チャレンジコーナー

- ピラミッド カラー……………寺田徳重 28

## おりがみギャラリー No.28

- ピラミッド カラー—————寺田徳重 30
- お知らせ……………32

## 折り方の記号

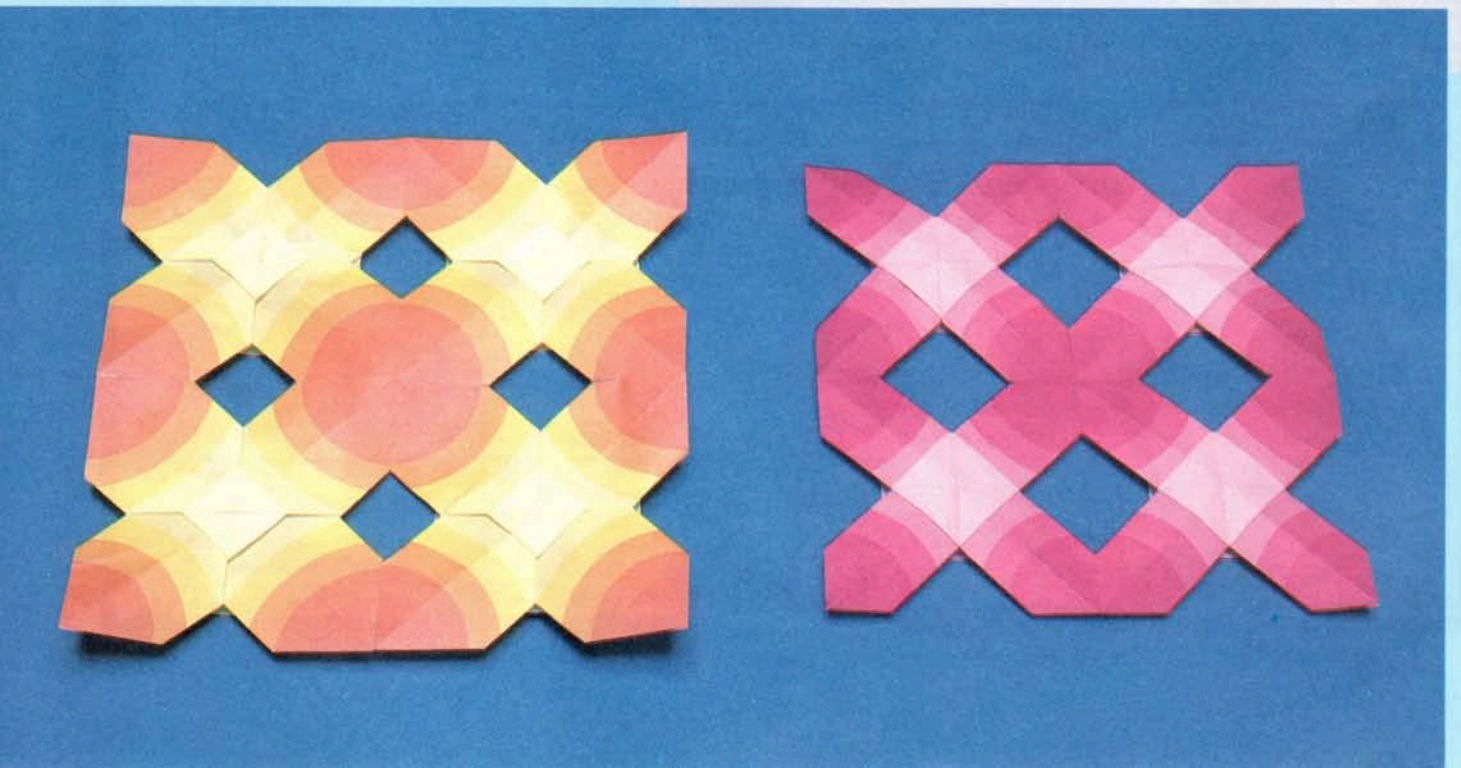
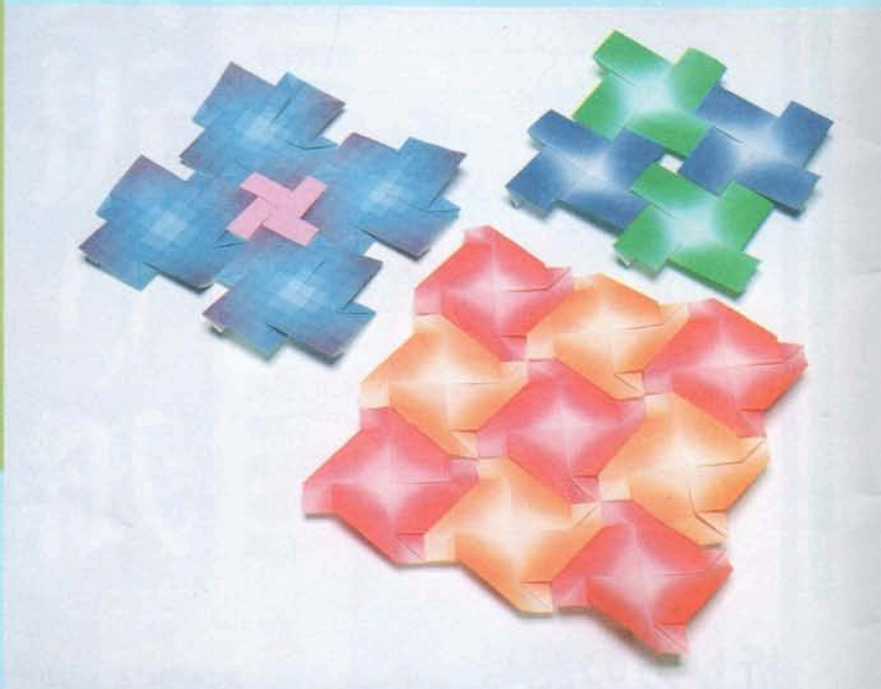
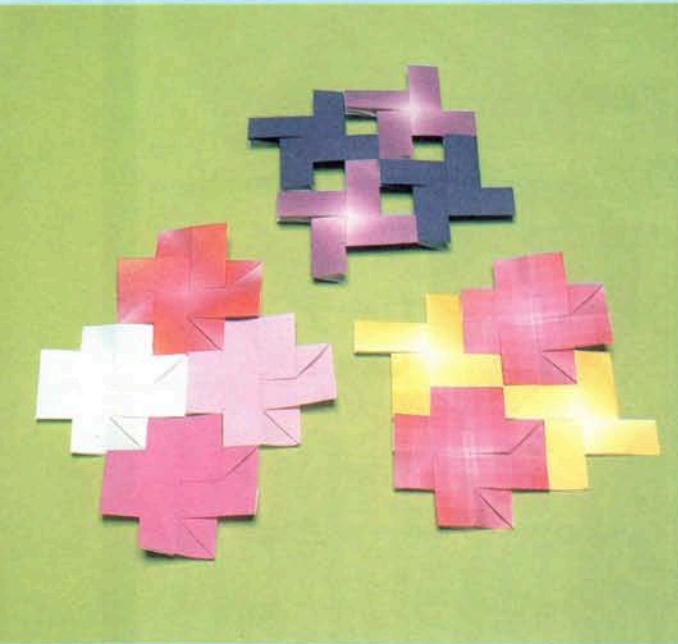
SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

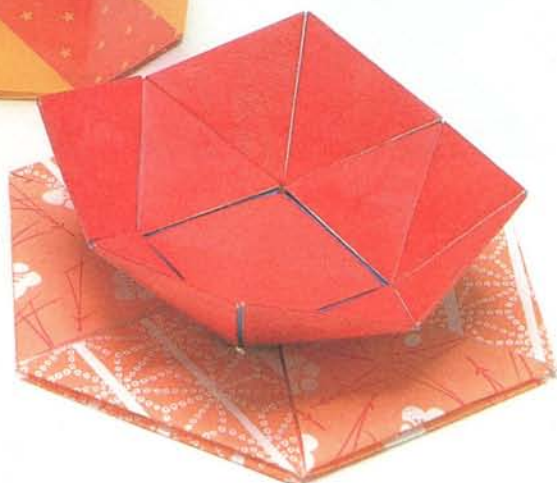
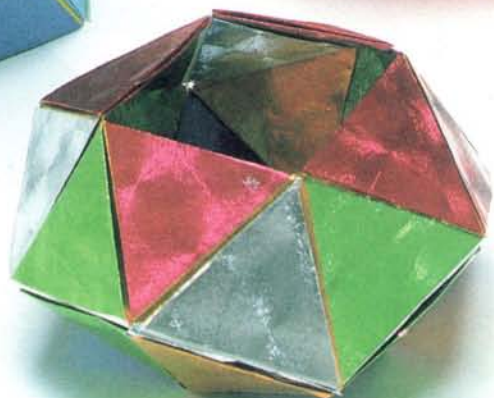
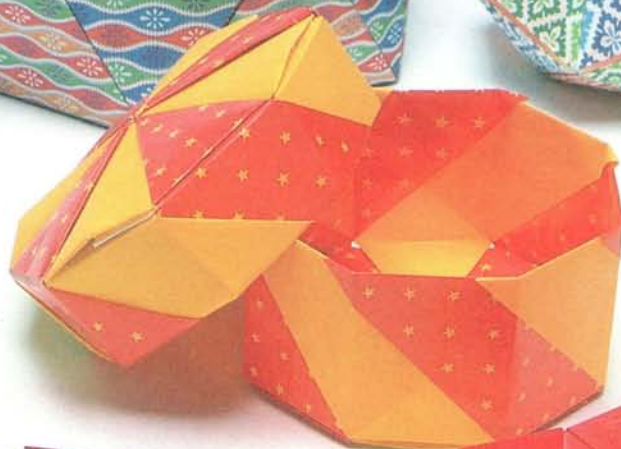
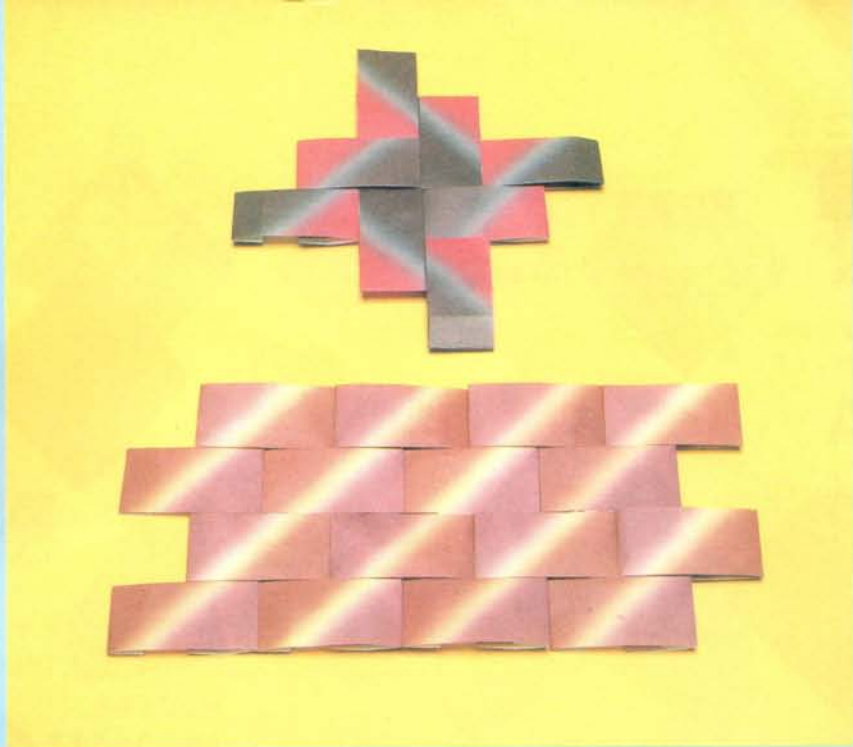
|                                 |  |   |  |
|---------------------------------|--|---|--|
| <p>谷折り線<br/>VALLEY FOLD</p>     | <p>まくまたは同じ方向にくり返し折る<br/>FOLD OVER AND OVER</p> | <p>仮想線(元の形または次の形などを示す)<br/>PREVIOUS POSITION</p>            | <p>表に折る<br/>FOLD IN FRONT</p> <p>裏へ折る<br/>FOLD BEHIND</p>  |
| <p>山折り線<br/>MOUNTAIN FOLD</p>   | <p>切りこみ線または切り線<br/>CUT</p>                     | <p>段折り<br/>FOLD AND FOLD</p>                                | <p>ひらく<br/>OPEN</p> <p>図を拡大する<br/>ENLARGE</p> <p>つぶす<br/>SQUASH</p> <p>押しこむ<br/>PUSH IN</p>              |
| <p>裏がえす<br/>TURN MODEL OVER</p> | <p>折り筋線<br/>FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>      | <p>中わり折り<br/>REVERSE FOLD</p> <p>かぶせ折り<br/>REVERSE FOLD</p> | <p>位置の転換<br/>TURN THE MODEL</p> <p>差し込む<br/>INSERT</p> <p>ひきだす<br/>PULL OUT</p> <p>ふくらます<br/>BLOW UP</p> |

みんなで作ろう

楽しい ユニツ



T



# はっかくばこ 八角箱

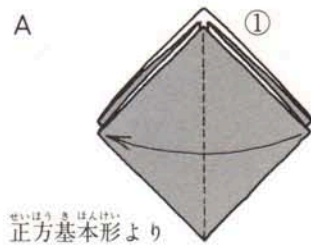
高松信英

Octagonal box

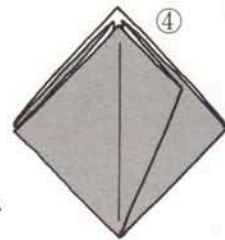
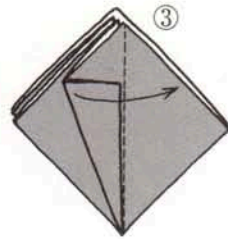
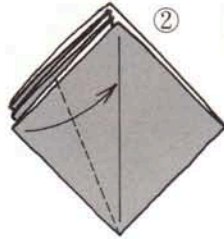
by Nobuhide Takamatsu

## ユニット A

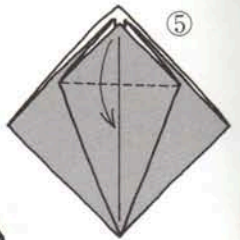
Unit A A



せいほうきほんけい  
正方基本形より



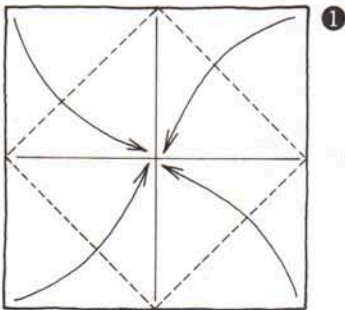
はんたいがわも  
おなじ



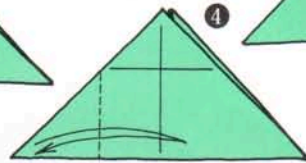
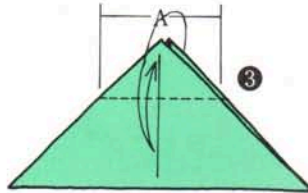
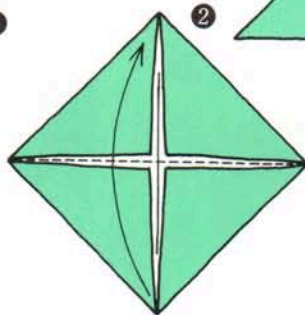
おなじものを  
8まいつくります

## ユニット B

Unit B



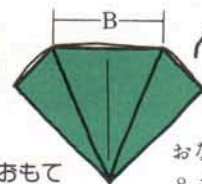
おりすじをつけてから  
はじめます



## ユニット C

Unit C

“ユニット A”をおった紙より  
やや小さめ(一辺が一分小)  
の紙でおります



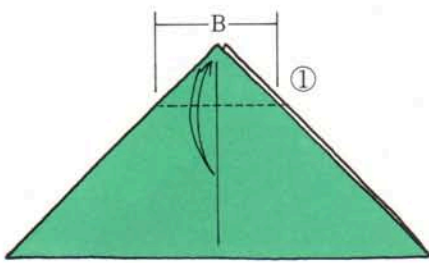
おもて

おなじものを  
8まいつくります

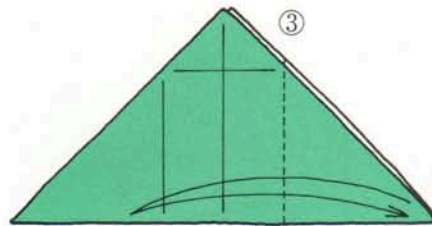
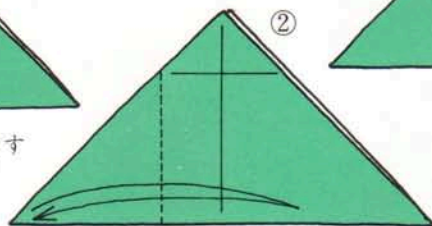
うら

## ユニット D

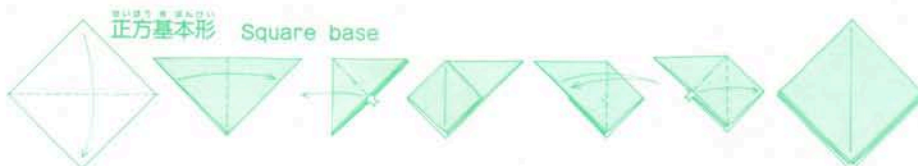
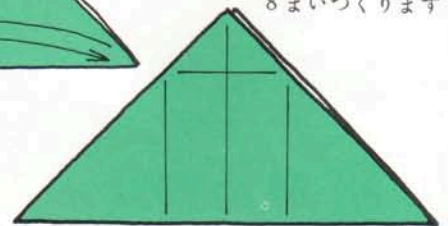
Unit D

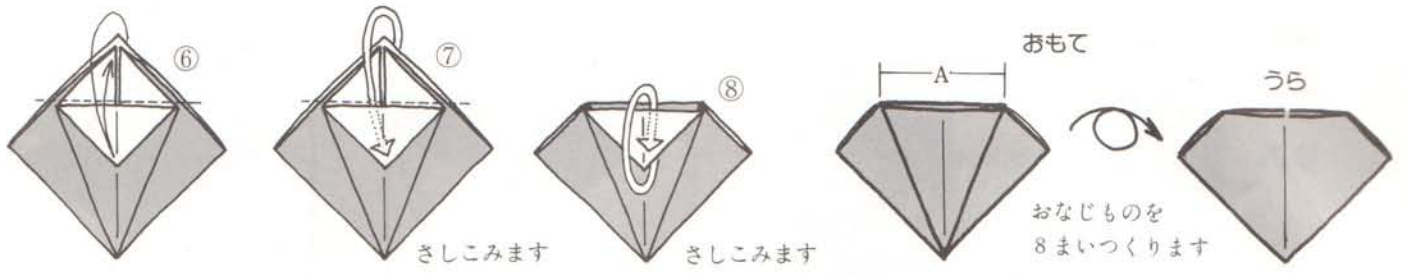


さんかく  
三角におったかたちからはじめます



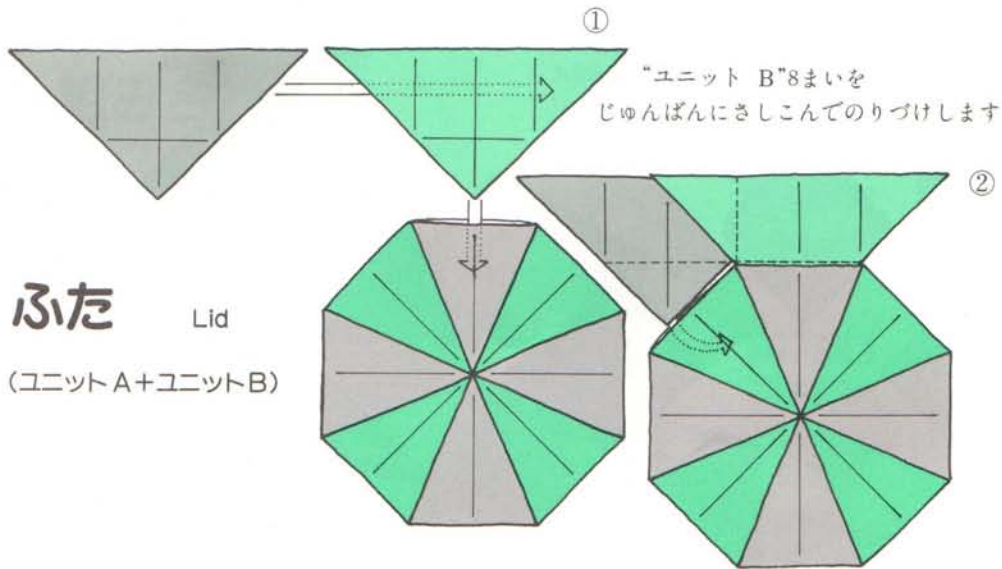
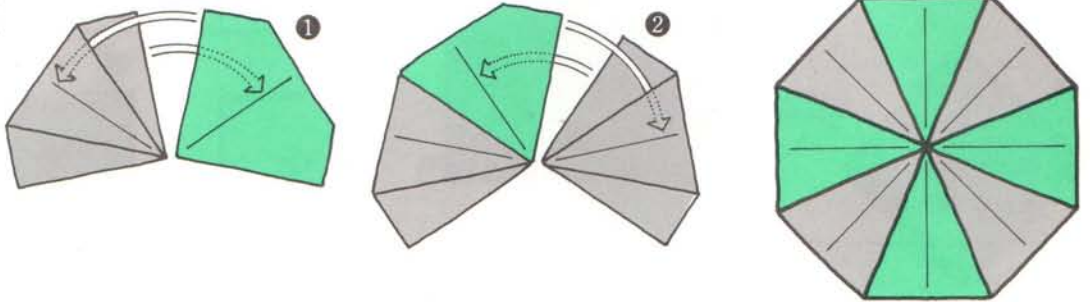
おなじものを  
8まいつくります



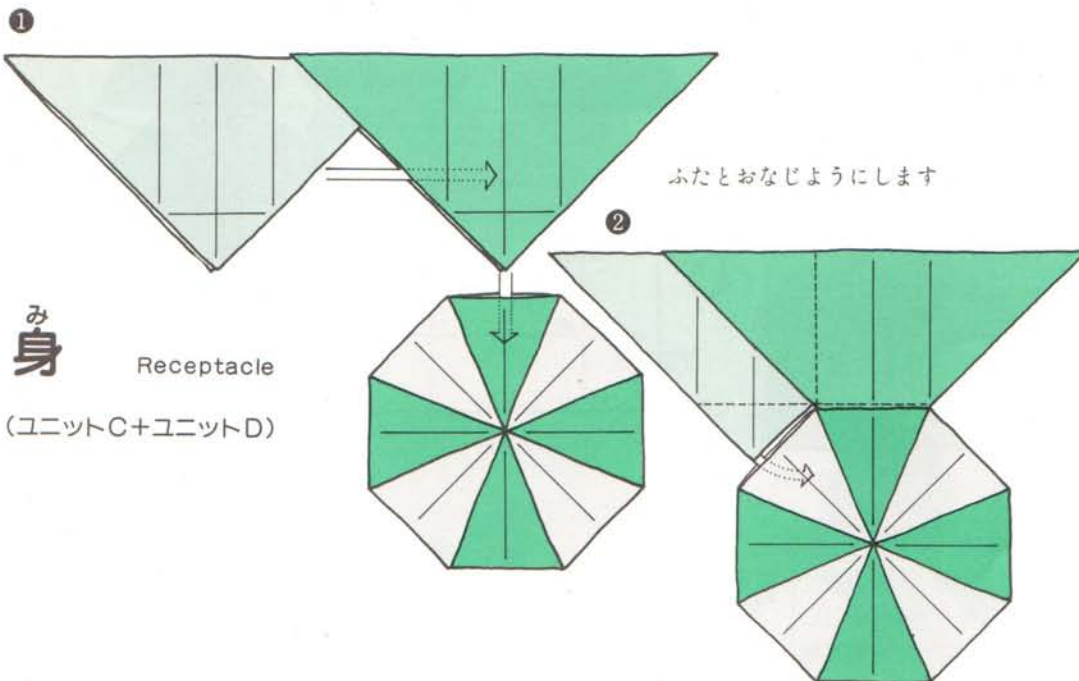
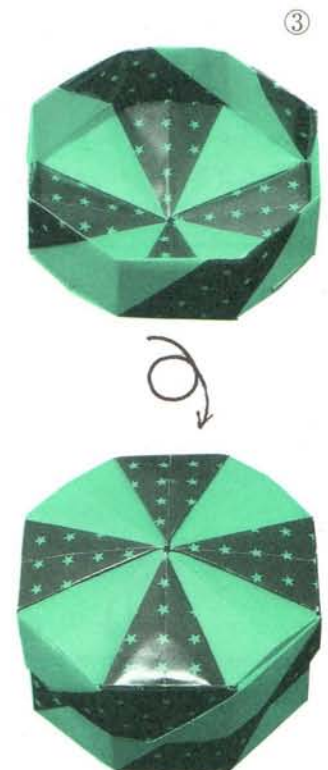


く あ がつ  
**組み合わせ方**

ユニットA・Cとも8まいずつ  
表裏交互にさしこんでのりづけ  
します



**ふた** Lid  
(ユニットA+ユニットB)



**み身** Receptacle  
(ユニットC+ユニットD)



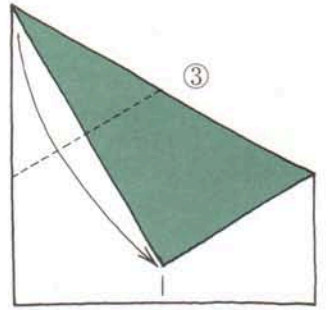
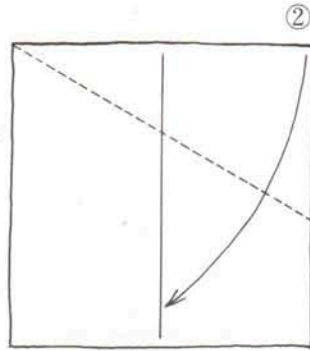
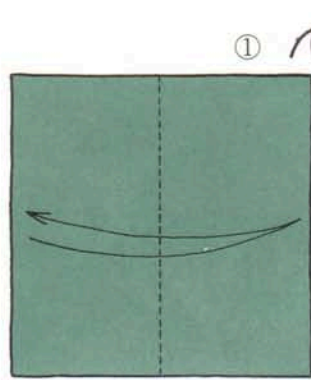
# ユニット

小林俊彦

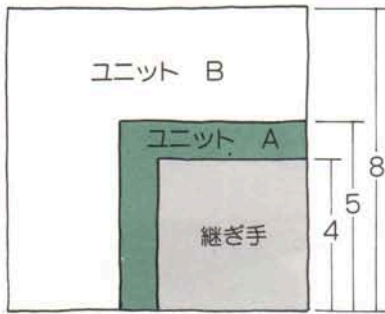
Unit by Toshihiko Kobayashi

## ユニット A

Unit A

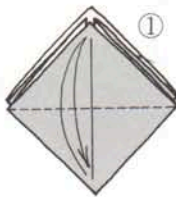


使用する紙の  
大きさの比率

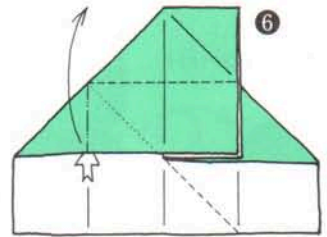
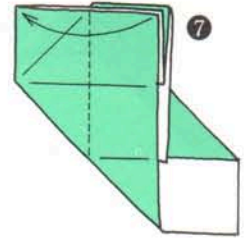
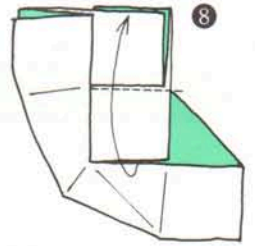
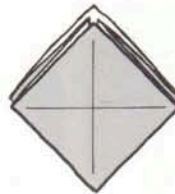


## つぎて 継ぎ手

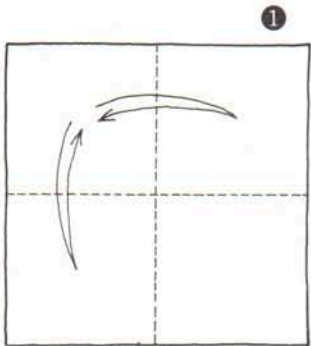
Joint



正方形基本形をつくります



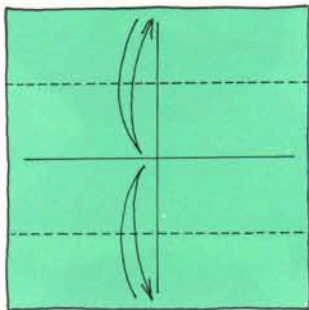
ひらいておりたたみます



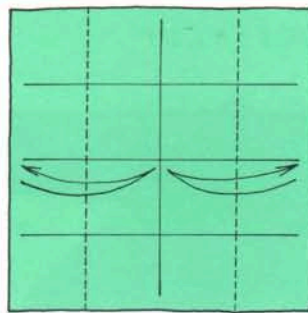
①

## ユニット B

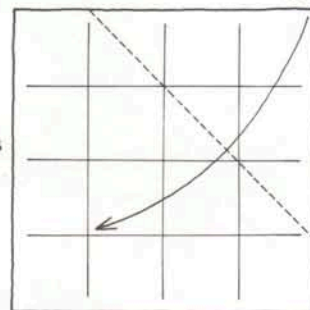
Unit B



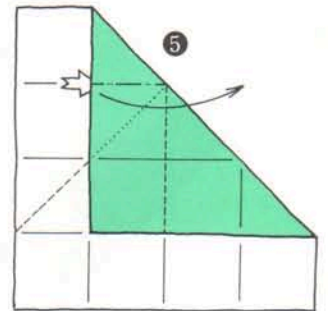
②



③

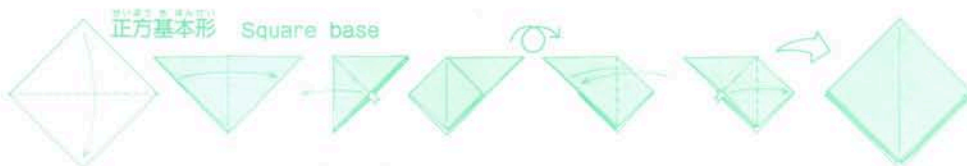


④

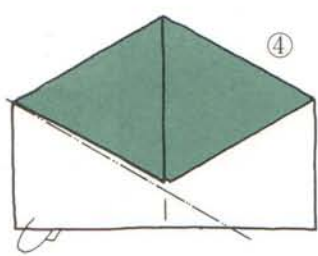


⑤

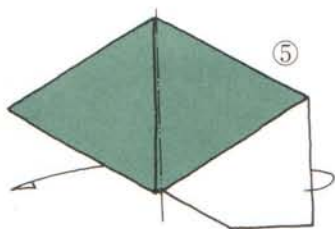
ひらいておりたたみます







④



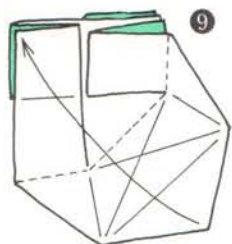
⑤



⑥



さしこんでのりづけします



⑨

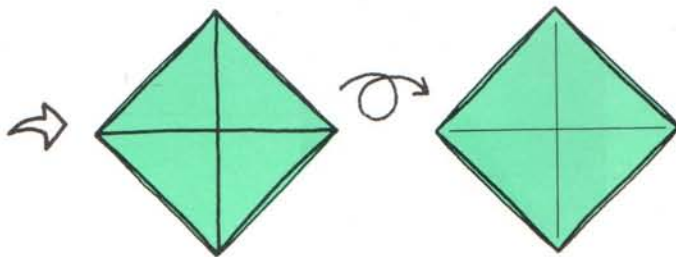


⑩

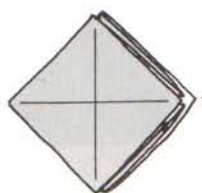
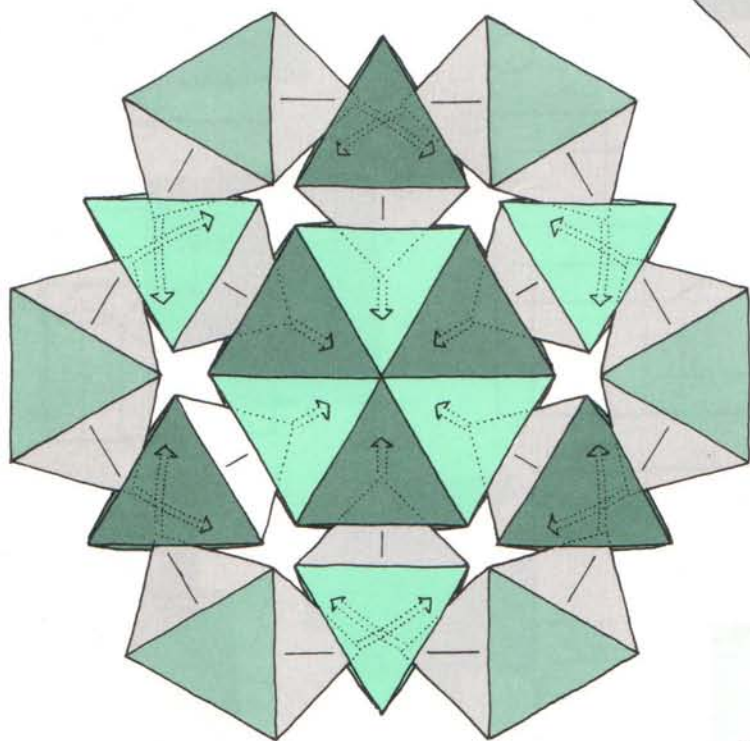


⑪

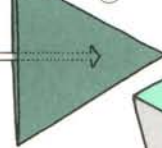
のりづけします



## くあかた 組み合わせ方

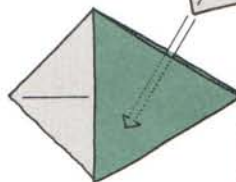


①



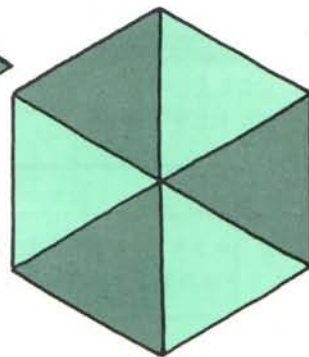
②

おなじように  
つぎつぎ  
次々にさしこんでのりづけします



しきもの  
敷物

(ユニットA…6まい)  
継ぎ手…6まい



★写真を参考にして、いろいろなかたちをつくってみましょう。



はち  
鉢

(ユニットA…18まい)  
継ぎ手…24まい

えんぴつた  
鉛筆立て

(ユニットA…35まい)  
継ぎ手…50まい



かひん  
花瓶

(ユニットA…40まい)  
ユニットB…1まい  
継ぎ手…60まい

ふかざら  
深皿

(ユニットA…12まい)  
ユニットB…1まい  
継ぎ手…16まい

つば  
壺

(ユニットA…24まい)  
ユニットB…1まい  
継ぎ手…36まい

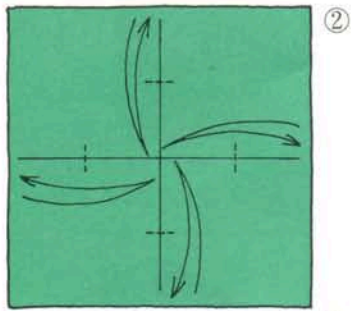
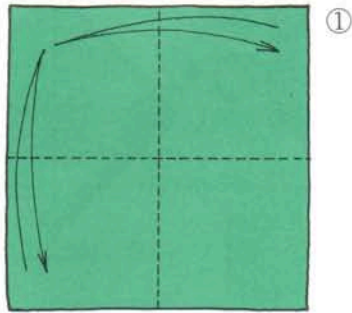
# モザイク タイル

沖野和子

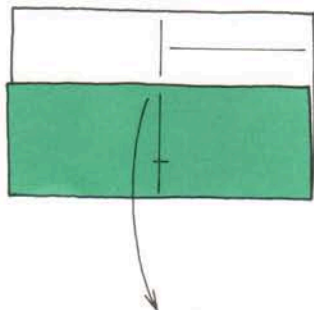
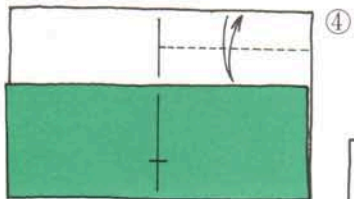
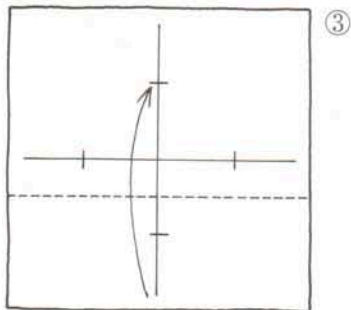
Mosaic tile by Kazuko Okino

## モザイク タイル A

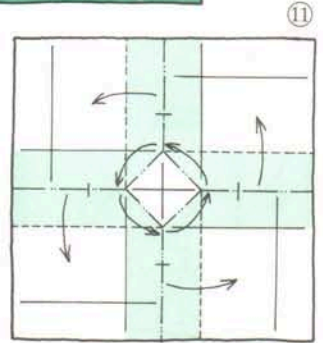
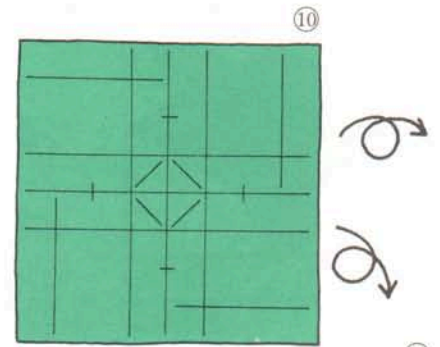
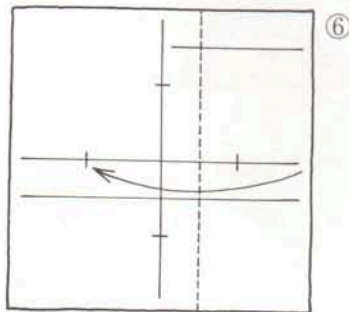
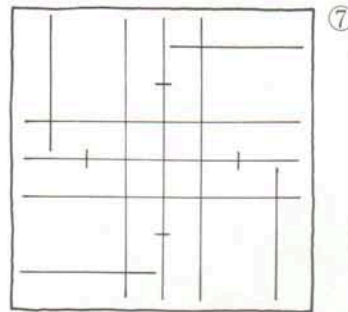
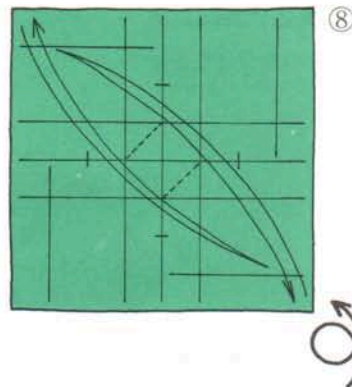
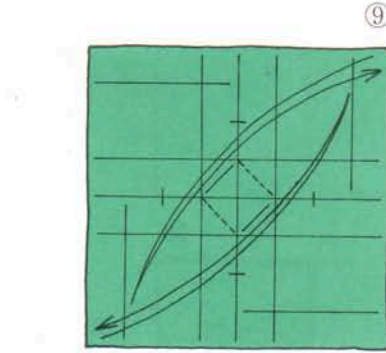
Mosaic tile A



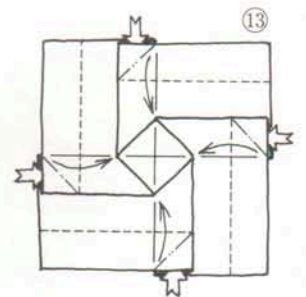
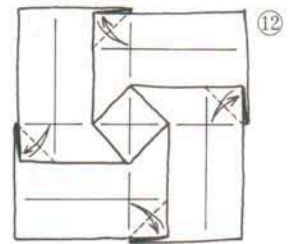
しるしをつけるていどに  
おりすじをつけます



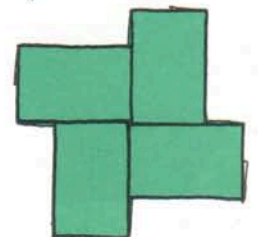
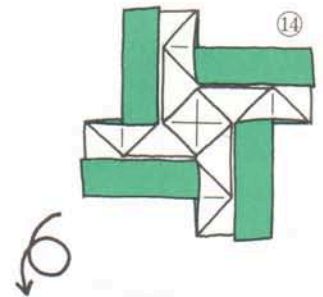
のこりの3かしょも  
おなじ



の部分をつまんで  
ねじるようにあります



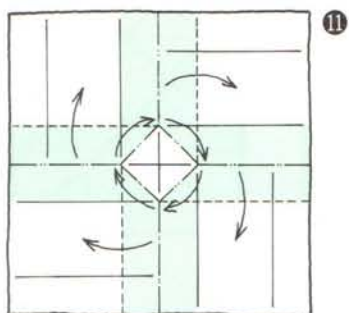
ひらいておりたたみます



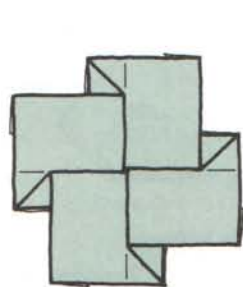
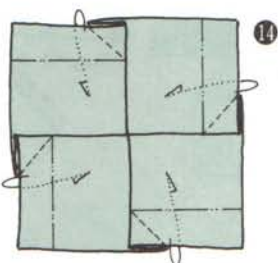
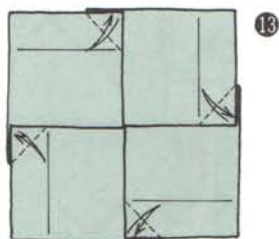
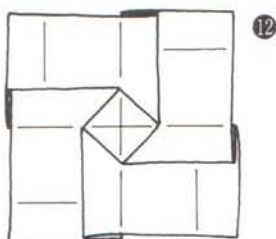
モザイク タイル A-1

# モザイク タイル B

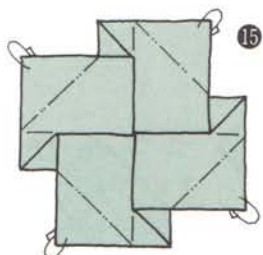
Mosaic tile B



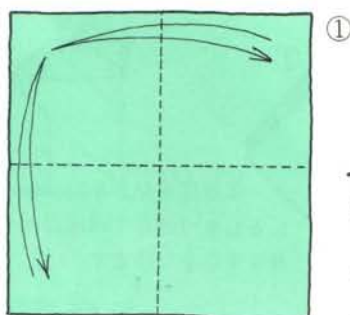
この部分をつまんで  
ねじるようになっています



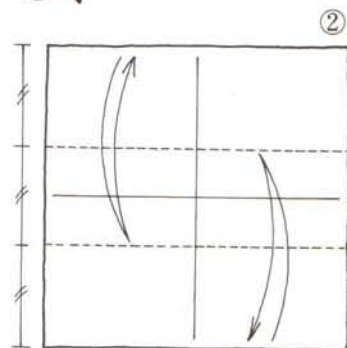
モザイク タイル A-2



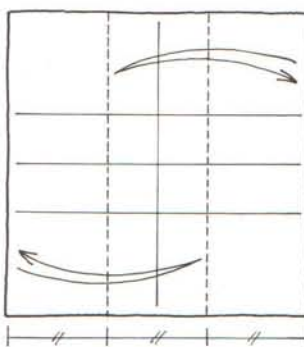
モザイク タイル A-3



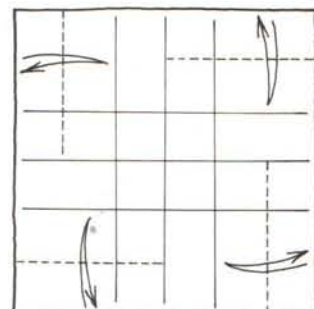
①



②

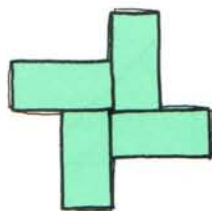


③

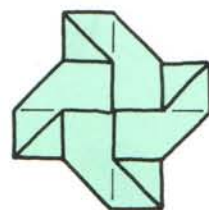


④

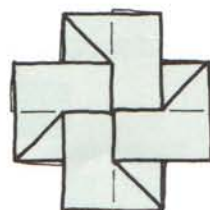
あとは、「モザイク タイル A」の  
⑧以下とおなじようになっています



モザイク タイル B-1



モザイク タイル B-3

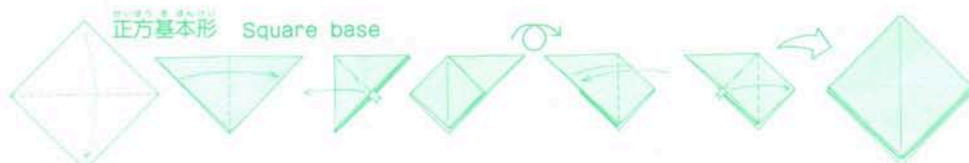
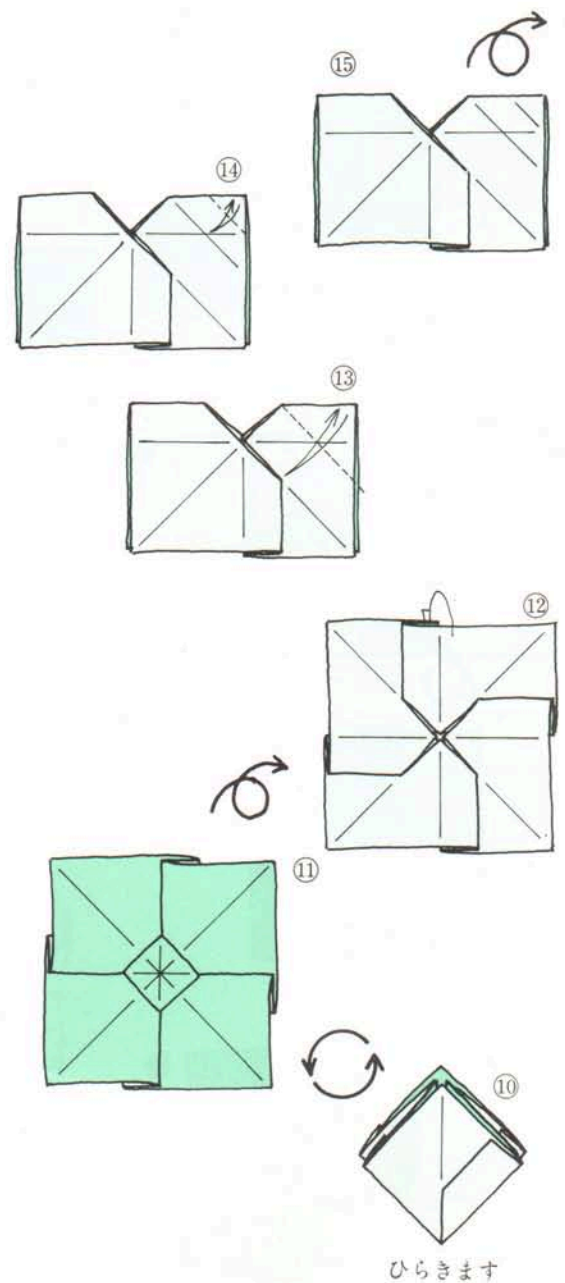
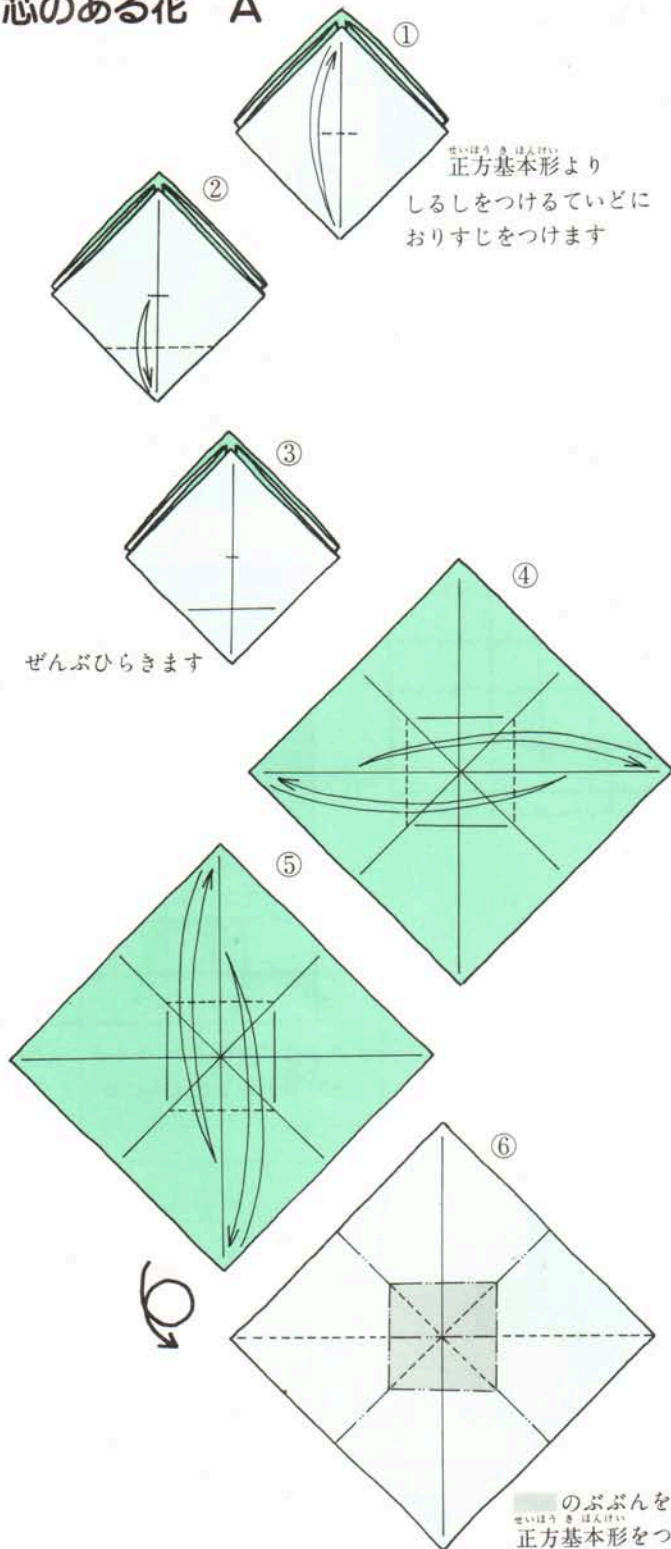


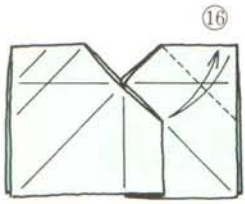
モザイク タイル B-2

# モザイク タイル しん 芯のある花 はな

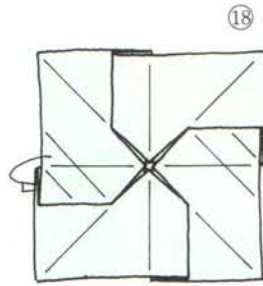
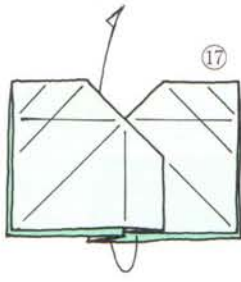
Mosaic tile "Flower with a heart"

## 芯のある花 A

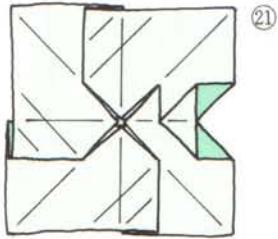
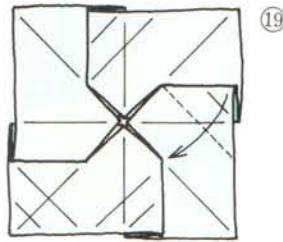
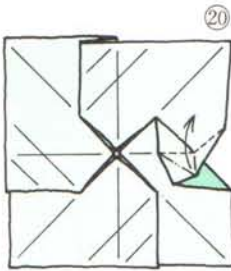




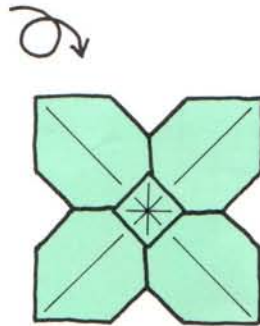
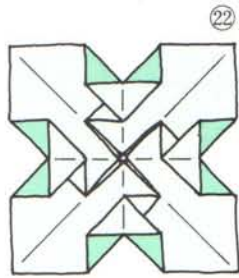
⑬  
はんたいがわも  
おなじ



⑬～⑰とおなじように  
おります

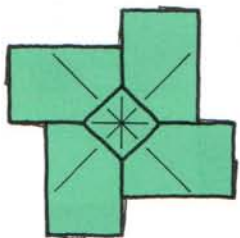


⑱  
のこりの3かしょも  
おなじ

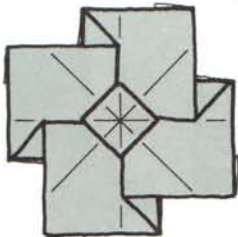


モザイク タイル  
芯のある花 A

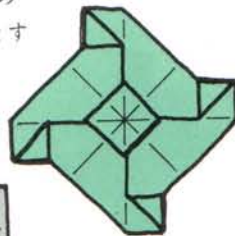
⑫で“モザイク タイルA”の  
⑬や⑰以下とおなじに  
おります



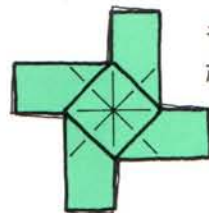
モザイク タイル  
芯のある花 A-1



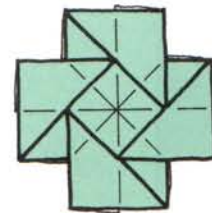
モザイク タイル  
芯のある花 A-2



モザイク タイル  
芯のある花 A-3



モザイク タイル  
芯のある花 B-1

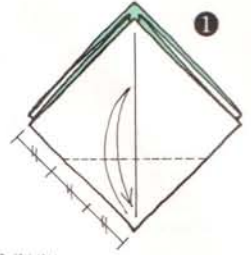


モザイク タイル  
芯のある花 B-2

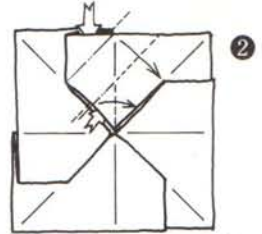


モザイク タイル  
芯のある花 B-3

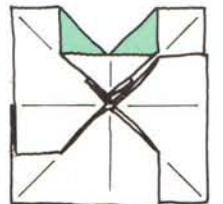
## 芯のある花 B



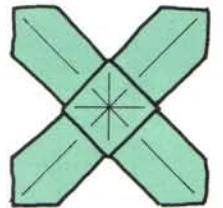
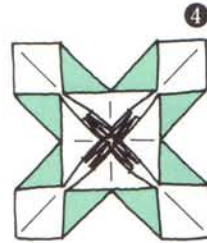
正方形基本形より、おりすじをつけ  
あとは“芯のある花 A”の③～⑫  
とおなじように  
おります



ひらいておりたみます



③  
のこりの3かしょも  
おなじ



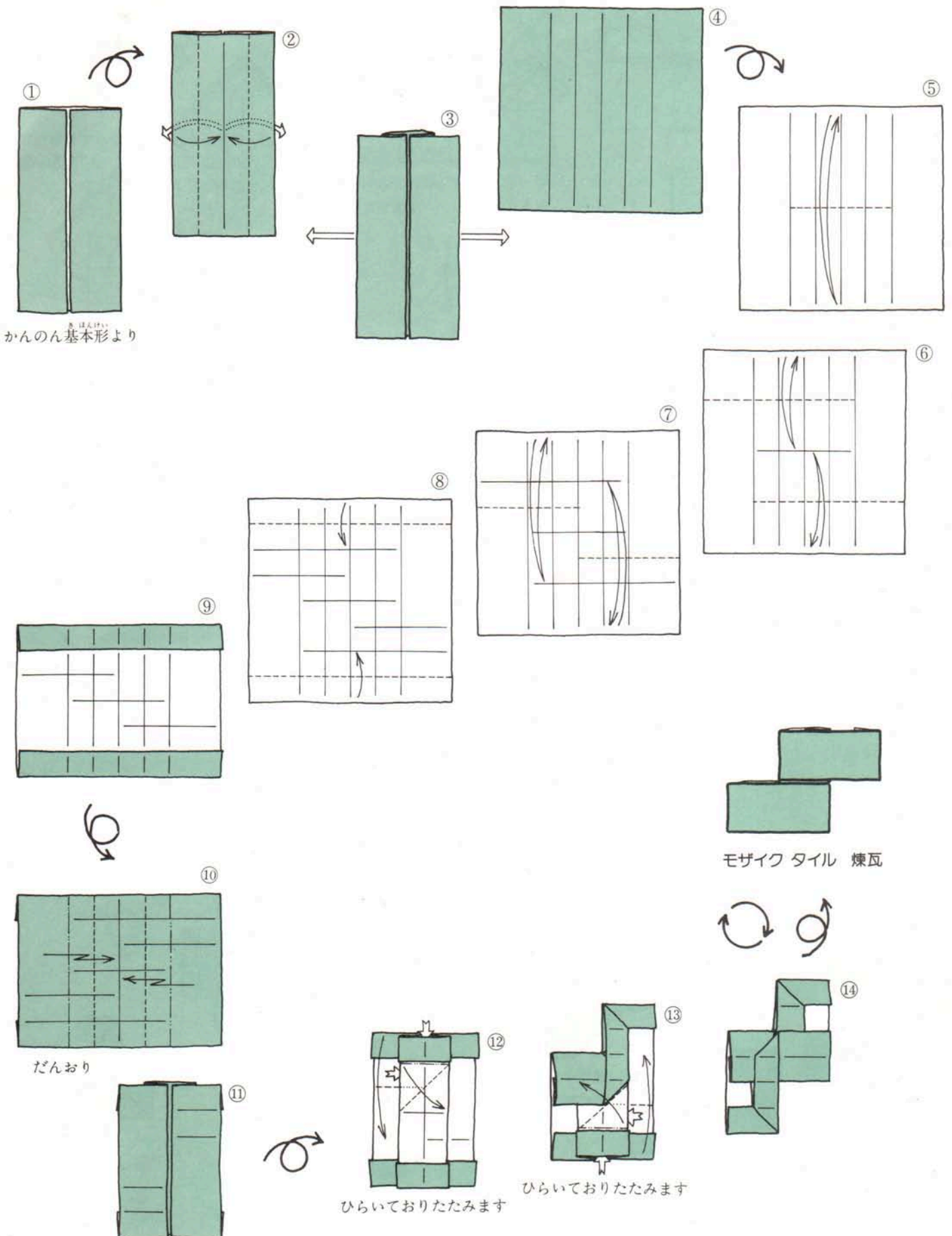
モザイク タイル  
芯のある花 B

②で“モザイク タイルA”の  
⑬や⑰以下とおなじに  
おります

# モザイク タイル れん が 煉瓦

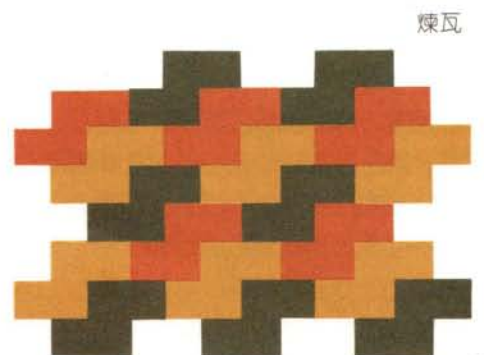
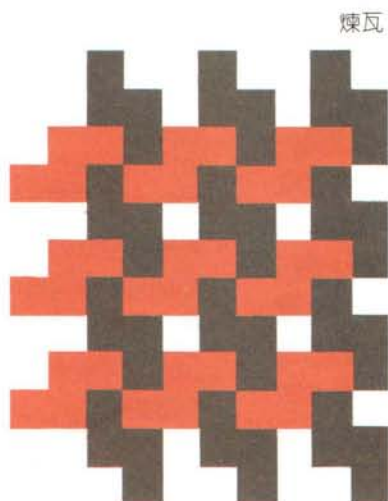
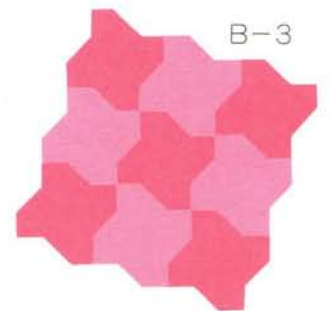
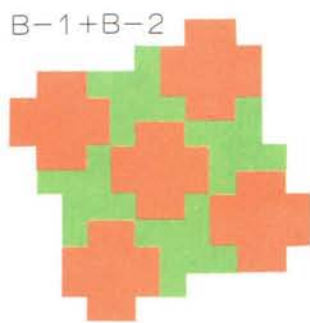
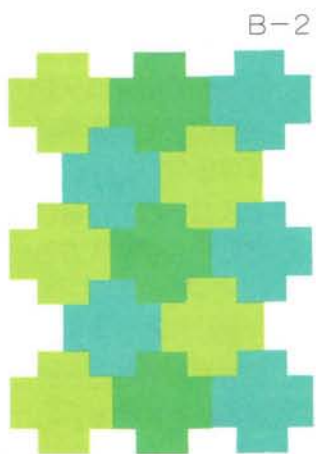
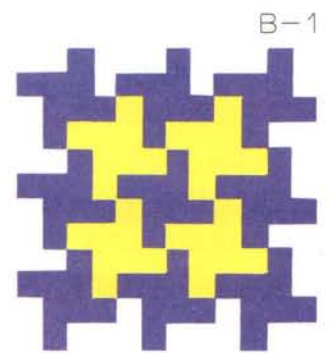
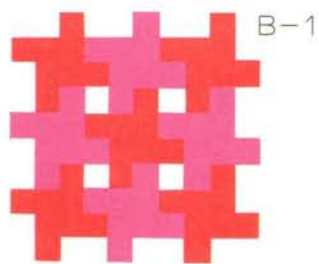
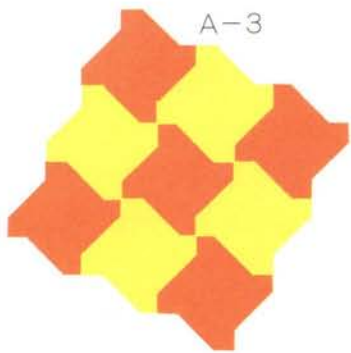
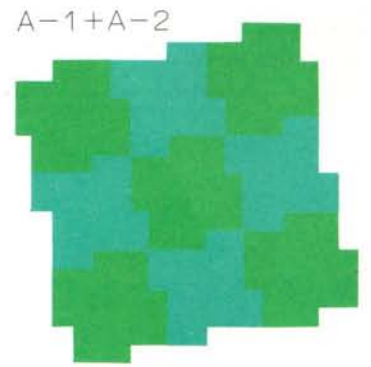
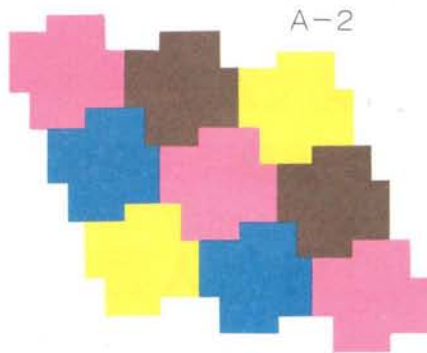
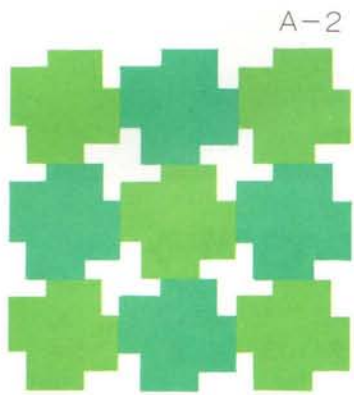
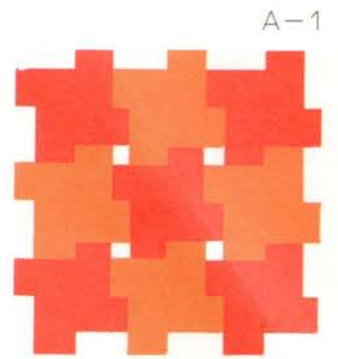
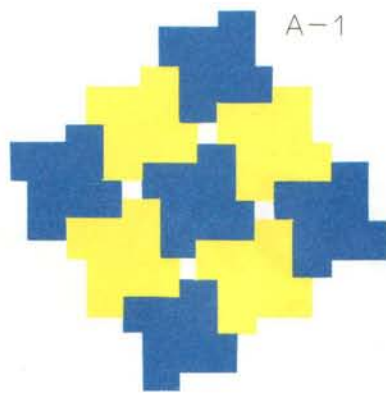
Mosaic tile "Brick"

かんのん基本形 Door base



# モザイクタイルの くあれい 組み合わせ例

このほかに、どんな組み合わせができるでしょうか。



## 第23回

# おりがみ研究室

## おりがみインタビュー 第3回

〈国立公衆衛生院 精神衛生室長

医学博士 進藤隆夫先生をお訪ねして・1〉

### 折り紙と人類学

進藤隆夫先生には、今月号と来月号の2回にわたってお話をうかがいます。〈1〉では“人類学と折り紙”について、〈2〉では“精神衛生と折り紙”がテーマとなります。どうぞご期待ください。 ———編集部———

語り手・進藤隆夫先生

聞き手・長野耕平（日本折紙協会常任理事）

———今日は、先々が精神衛生、優生学、人類遺伝学や、衛生統計をお仕事として研究しておられ、さらに、天才に関する数多くのご本を書いておられることを知りまして、何か、“折り紙”にとって有益なお話が伺えるのではないかと思いお訪ねしました。

● それはどうも。でも、どのようにお話しすればいいですか……難しいですね。

———“天才”の研究を始められた何か特別の動機のようなものがあると思うのですが……。

● ええ、戦争中に学校の先生が「日本は3大強国の一つだ。」と言って自慢するんですね。ところが、中学に入って世界史を習ってみると、世界文化史の中に日本人の名前が一人も出てこない。それで、非常に失望したんです。先生方が言っていることは嘘だと思いました。確かに、軍艦の数にすれば3大強国の一つなだけけれど、文化的に見たらずっと劣るわけなんです。

そのことが非常に情けないと思っていて、「本当に世界の人達が頭を下げるような人達が、日本からいっぱい出

て欲しい。」というのが、中学で世界史を習った時からずっと念頭にあったんですね。

———そういう問題意識を持ちながら、昭和18年に大学へ進まれたわけですか。

● そうなんです。それで、終戦になった。日本が負けたら、国が滅びる可能性があると思った。滅びても、また復興できるようにするためには、日本人から、ユダヤ人なみの天才が続々出て、「日本人は世界の文化に非常に貢献する」ということを認めさせねばならない。

ユダヤ人は、国が無くて世界の人が一目おかなければいかんですね。人数比率にしたら、ユダヤ人からいちばん天才が出ているんですよ。

で、日本人から天才が出て欲しいと願い、まず、天才がどういうものか分らなければ、天才を育てることが出来ないと考え、終戦と同時に研究を始めたんです。

———そうでしたか。終戦直後といえば、殆どの方が精神的支柱を失って、嘆いたり、食べることで四苦八苦している時ですね。

● 私が人類学科へ入った目的は、精神人類学を自分の力で創造しようということだったんです。終戦で仕送りが途絶え、ここに来ることになりました。

———“折り紙”については、いろんな角度から位置づけ





進藤隆夫(しんどう・たかお)

1921年 東京生まれ。

1946年 東大 理学部人類学科卒。

現在 国立公衆衛生院 精神衛生室長。

主著に、「新天才論」読売新聞社 刊

「天才の秘密」—才能の構造と驚異—実業之日本社 刊

「天才を創る」—自分で才能を引き出す法—

実業之日本社 刊

「天才と環境」(環境科学ライブラリー 12)大日本図書 刊

「才能を伸ばす教育」研成社 刊

が出来ると思いますが、先生がご専攻なされた自然人類学の立場からですと、どういうことになりましようか？

● 自然人類学なんて言うと、頭の固い人が、ただ骨ばかり測っているのではないかと、一般に思われがちなんです。私の恩師である長谷部言人先生は、縄の結び方をいろいろと研究していました。「人類の文化は、縄を結べるようになったことで、一人で沢山の物を持てるようになり、飛躍的に進歩した。だけど、結び方は各文化によって伝統が違う。この違いを研究すると、どういう系統を通じてどこから伝わって来たかも分かる。」というんですね。

———そうしますと、人類学というのは、どのような学問だと言えいいのでしょうか？

● 長谷部先生の先生である、マルチンというドイツ人は、「古今東西における、人類の自然史」だと言ったのですが、長谷部先生はそれを、「人および、人の生活の理学」だと言って、自然人類学の立場をひいているんだけど、骨とか、身体とかばかり研究するのではなく、もっと広く、生活も理学的に研究すべきだ、と言ったんです。

だから、自然史と言うと、「折り紙」みたいなものは入らないように見えるけれど、それは扱い次第によっては、自然史として扱うことも出来る、と考えたんですね。

———そうですか。それで、少しほっとしました。

● 「数えることにより、文化も理学できる。」というの

が、私の方法論なんです。が、「折り紙」も、一寸離れて見えるけれど、「結び」との関係とか比較で研究して行くのも、一つのアイデアですね。理学的に共通性が出ると思うし、共通する理学は何かと言うと、トポロジーです。

新しくてやりにくい学問ですけどね。水引だとか、祭りの時の縄の結び、ご幣、これらを研究すると、いろいろ出て来ると思うんです。

「折り紙」も、子供がすぐ法則を発見できるように組み立てて行けば、すぐ教材になります。だから、「折り紙は模倣で、創造性がないと言われ、学校教育から追放されたのが残念である。」と言われるなら、これの発展する使い方を、プログラムに組み込まなければなりません。その方法でやれば、誰でも出来る、というメソッドですね。

———日本折紙協会が生まれて、来年は10周年を迎えますが、この間、時代の急な転回と共に、「折り紙」に対する考え方も随分変わって来ているように思えます。例えば、大脳生理が広く関心を持たれるようになり、手仕事が見直されるようになったとか……。

● 人間は、手を使うことによって、頭が発達して来た。手を使わないと頭がよくなるということ、これは、長谷部先生もよく言われたことですが、私も一番強調したいところですね。

人間、言葉が非常に足りないとき、大体、知恵遅れ扱いにされるんだけど、普通の人は、知恵遅れの児を教育するとき、言葉を一生懸命教えようとするんですよ。でも、そういう教育は、あまりうまく行かない。言葉を教える前に、すべきことがあるんですよ。それは、手足を本当によく動かすこと。身体を使って遊ぶ体育類は、全部いいですね。そういうことを1年でも2年でもやっていると、頭の方も進んで来て楽に言葉が覚えられます。そんなことが、最近分かって来て、知恵遅れの教育に使われています。

だから、「折り紙」だけではないんですが、一番手先のところで、一番頭が伸びるんだということは強調していいですね。いろいろな技術を身につけるには手先が器用でなければならない。その手先を器用にする手段として、昔の教育の中では、頭のいい人が、年齢に合う時期にプログラムの中へ例えば「折り紙」や「あやとり」「かるた」「はねつき」「たこあげ」「こまあそび」などを入れたのではないかとも思えますね。

「スポーツはすべて、過去に生活手段として大事であったものだけれど、生活に必要でなくなると、趣味とか娯楽になる。」というのが長谷部先生のセオリーなんです。この伝で行くと、ひょっとして「折り紙」も生活手段として必要だったものが、このような形で残ったのかもしれないですね。

———次号につづく

# 七夕かざり

7月7日、七夕まつり。  
 大きな広い空をみあげて、星の国に思いを  
 よせて……。サラサラと涼しげな音をたてる  
 笹の枝を素敵に飾ってみましょう。  
 昔からある飾りに、新しいものも含めてご  
 紹介します。

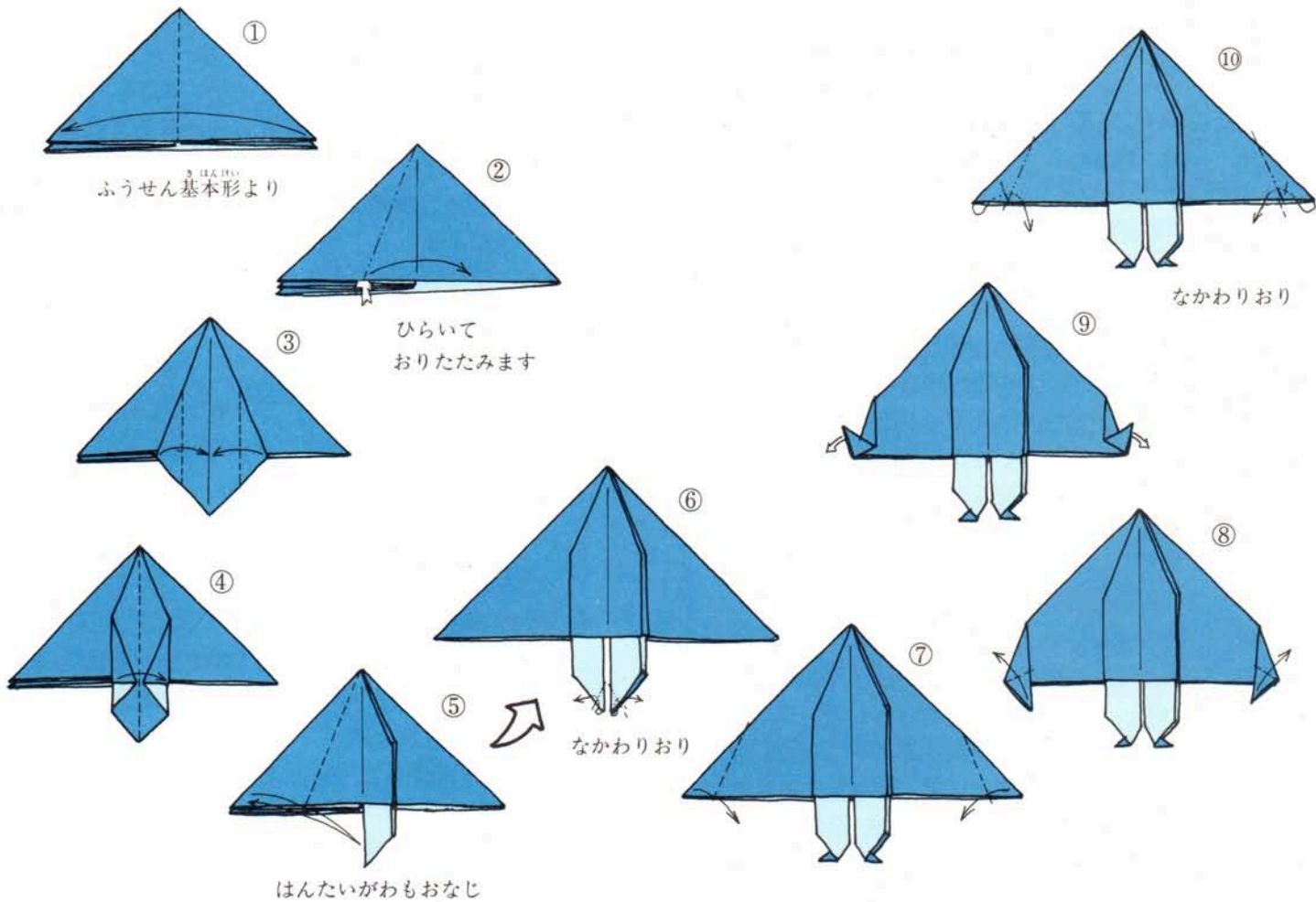


## ☆ おりひめ・ひこぼし

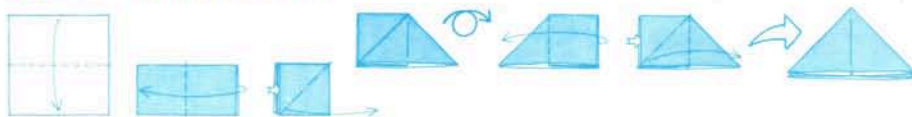
後藤いく

Vega (orihime) · Altair (Hikoboshi)

by Iku Gotō



風船基本形 Waterbomb base

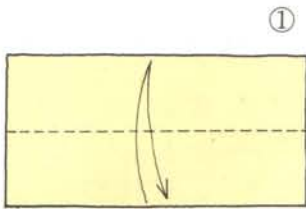


# ほ ぶね 帆かけ舟

岡村康裕

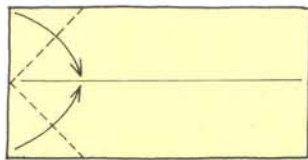
Sailing vessel

by Yasuhiro Okamura

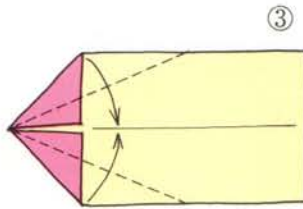


①

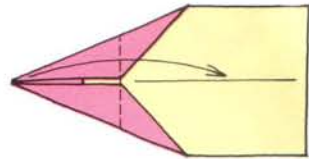
せいほうけい  
正方形のはんぷんの  
ちいほうけい  
長方形をつかいます



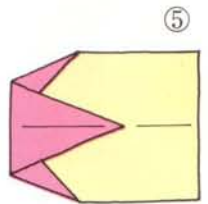
②



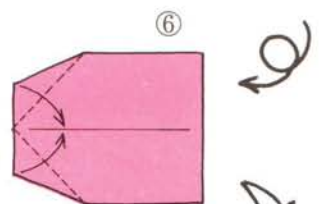
③



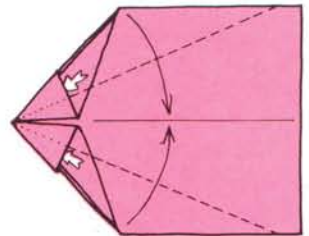
④



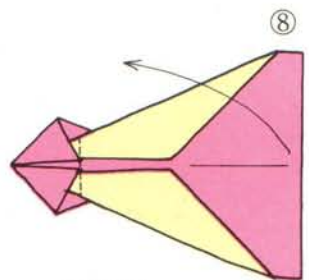
⑤



⑥

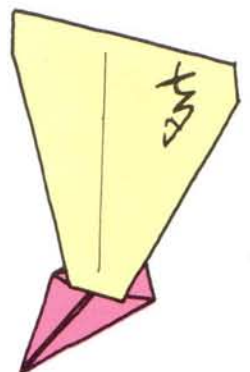


⑦

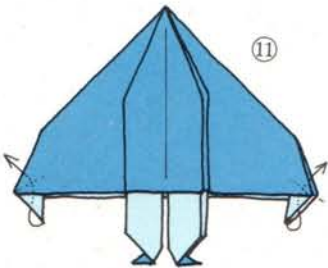


⑧

たてます

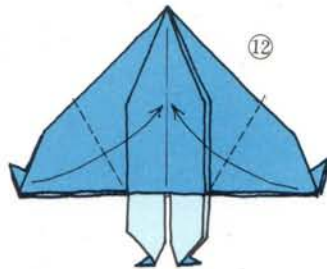


ぎんがが わた ほ ぶね  
銀河を渡る帆かけ舟。  
みず うかべ てあそぶこと  
水に浮かべて遊ぶことも  
できますよ。



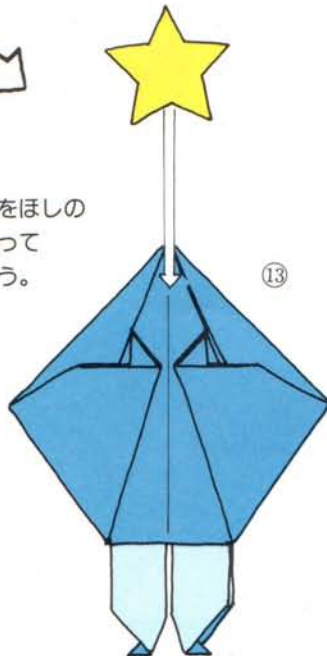
⑪

なかわりおり

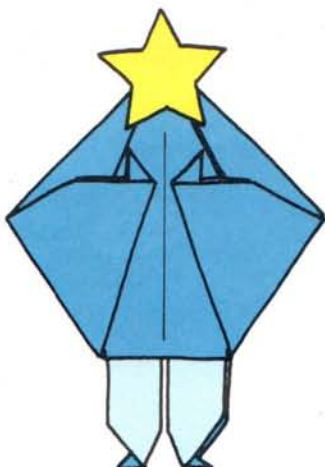


⑫

きんいろ  
金色のかみをほしの  
かたちにつけて  
はりましょう。



⑬



ほかに、えや字をかいても  
いいですね。

あやいと  
☆ 綾糸まき

川村 晟

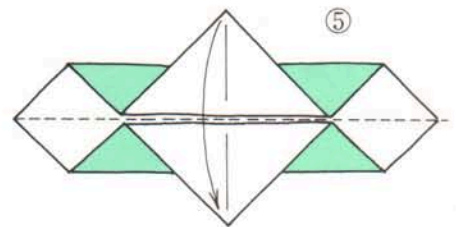
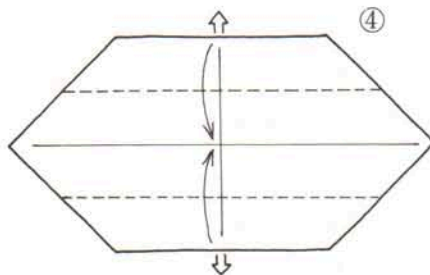
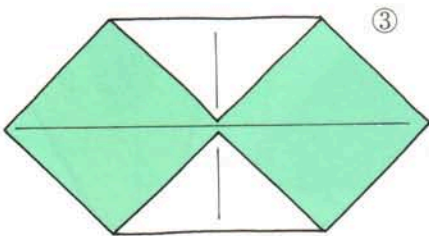
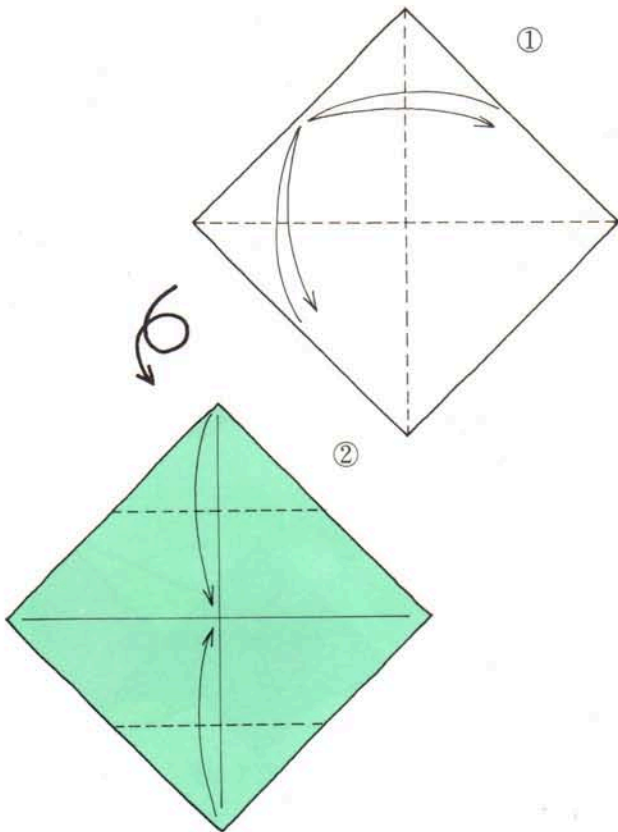
Winder by Akira Kawamura

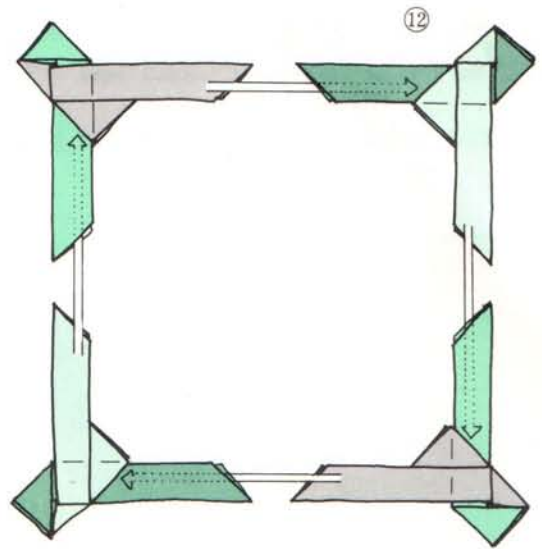
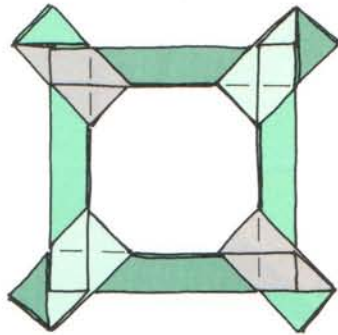
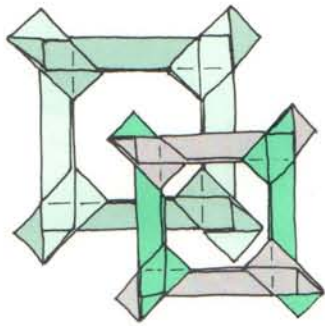
「七夕」は、星のお祭りですが、また、裁縫の上達を祈る日でもありますね。  
天で機を織る織女姫によせて、こんな七夕かざりはいかがでしょう。



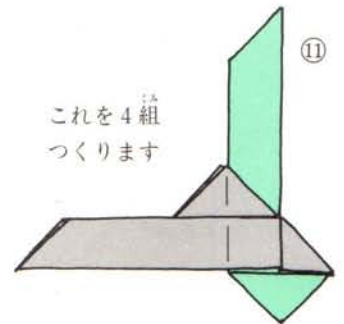
創作折紙

綾糸まき

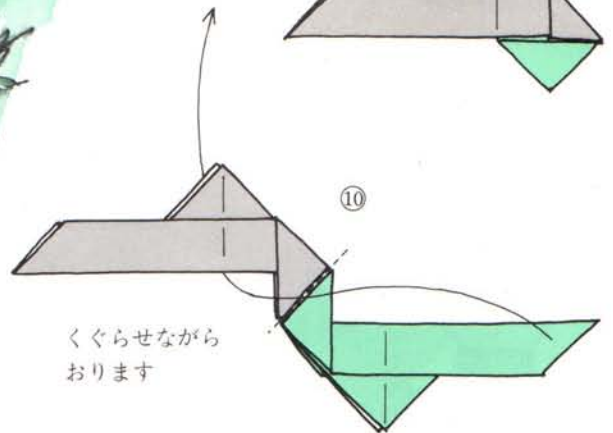




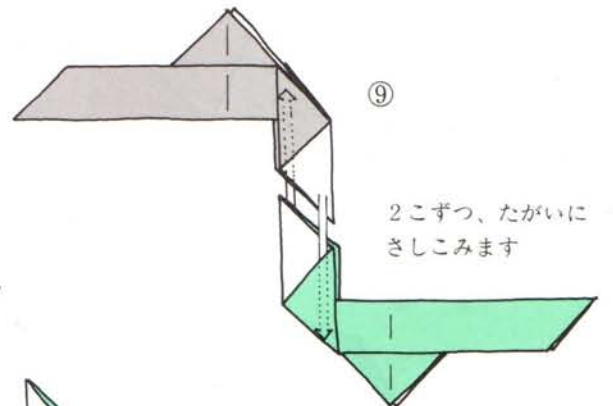
たがいにさしこんで  
とめます



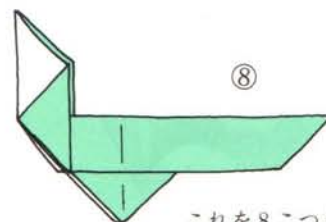
これを4組  
つくります



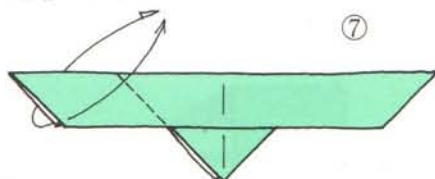
くぐらせながら  
おります



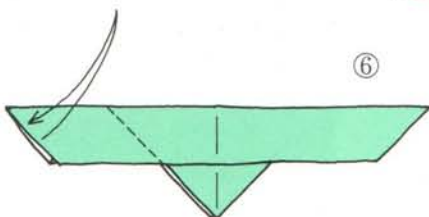
2こずつ、たがいに  
さしこみます



これを8こつくります



かふせおり

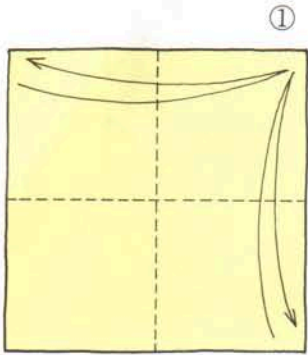


⑥

# がざり

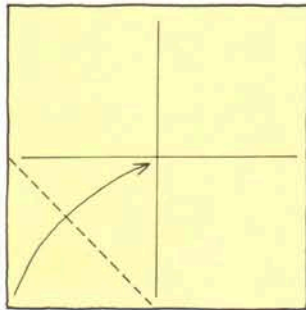
朝日 勇

Ornament by Isamu Asahi

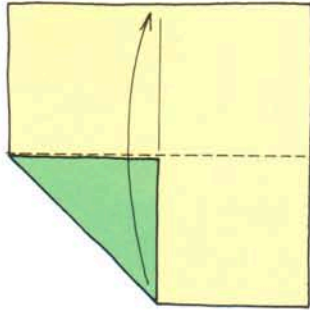


①

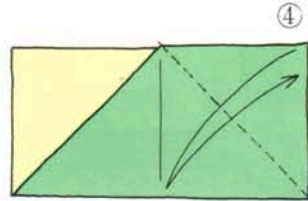
ちいさめのかみで  
おります



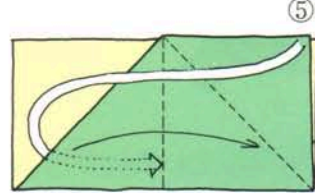
②



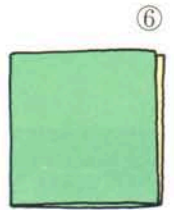
③



④

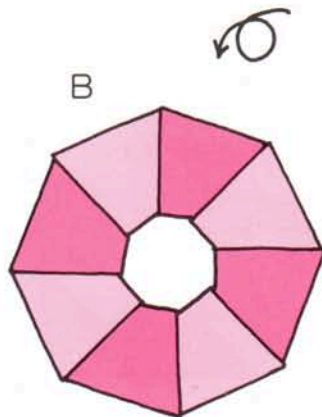
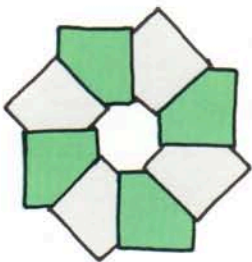


⑤

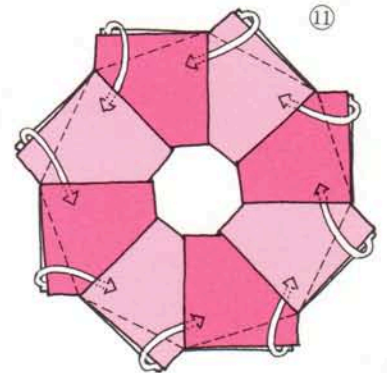
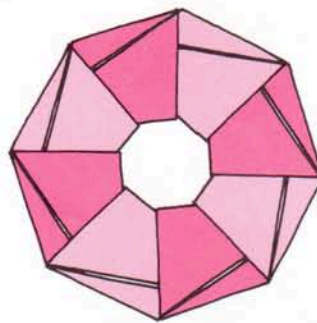


⑥

これを8こ  
つくります

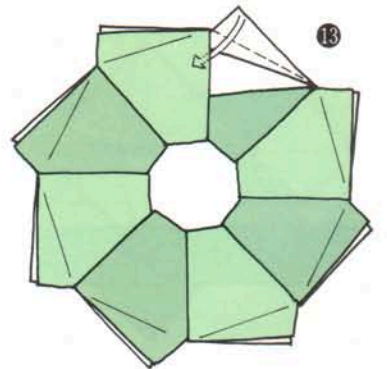
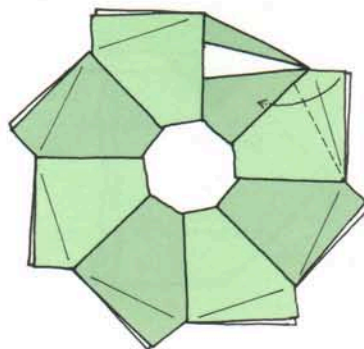
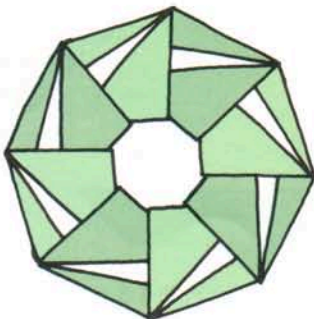


B



⑪

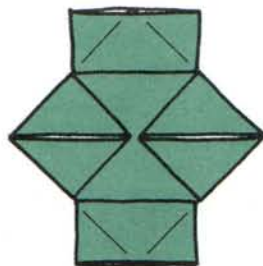
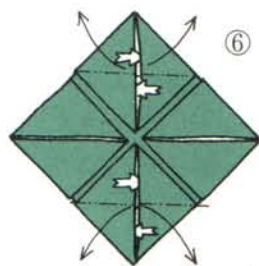
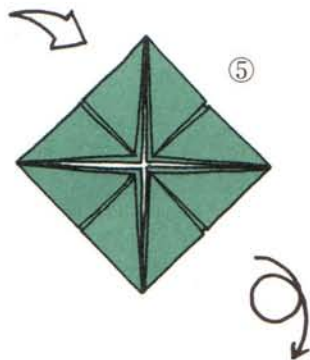
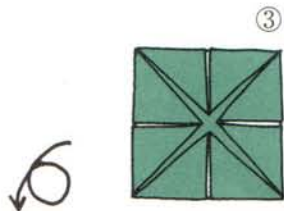
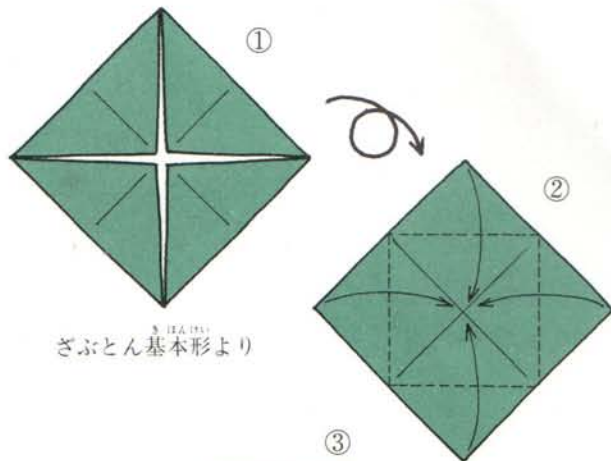
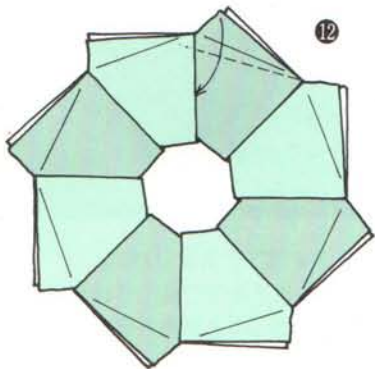
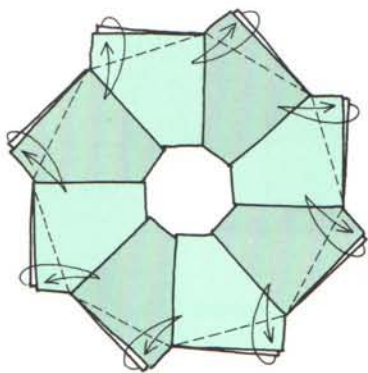
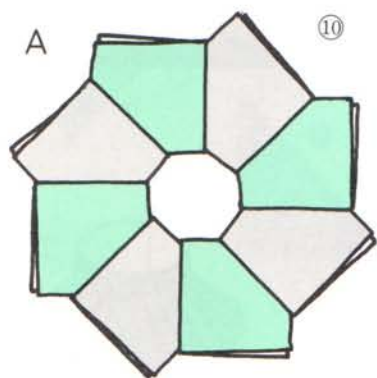
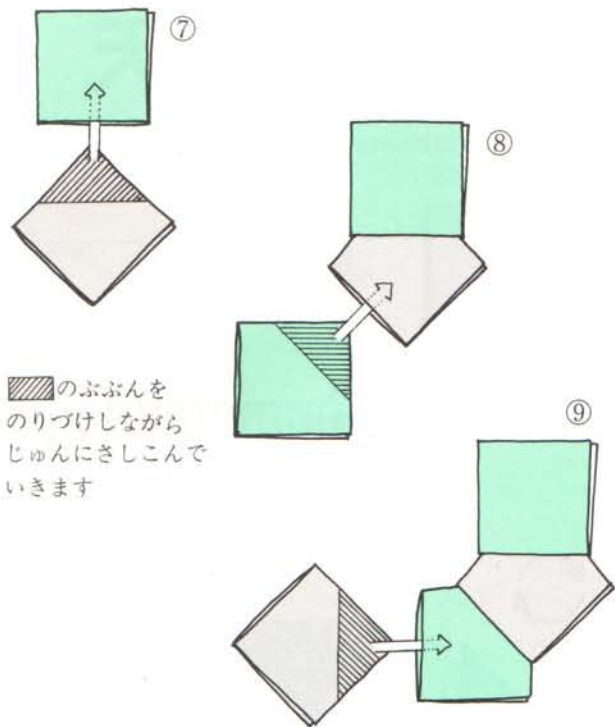
8かしよとも  
おってさしこみます



⑬

# ちょうちん I 伝承

Lantern I Transmitted



ひらいてつぶします

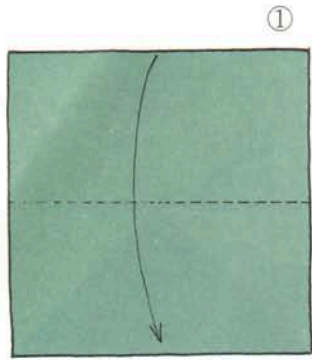
ざぶとん基本形 Blintz base



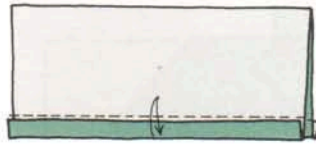
# ちょうちん II

伝承

Lantern II Transmitted

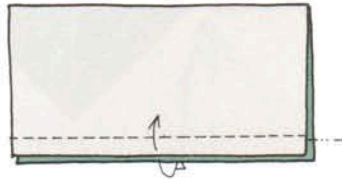


①

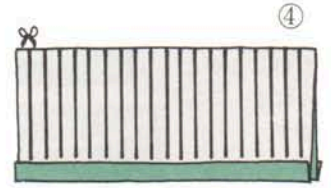


③

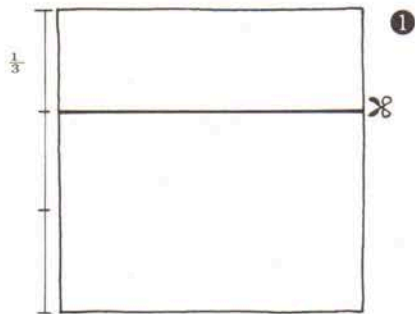
むこうがわもおなじ



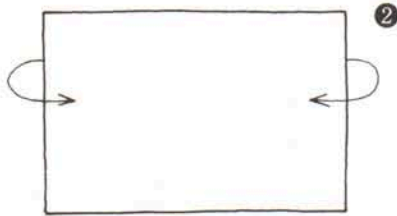
②



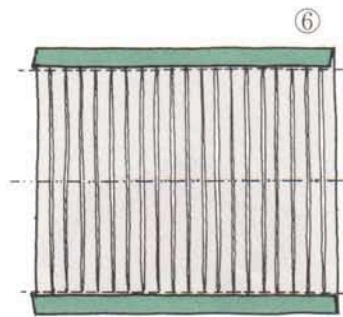
④



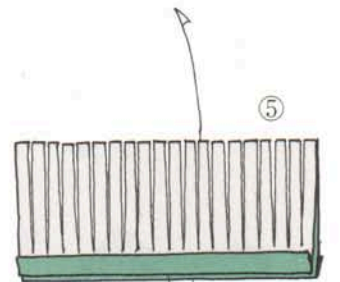
①



②



⑥



⑤

ひらきます

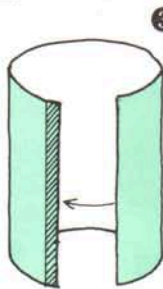


⑦

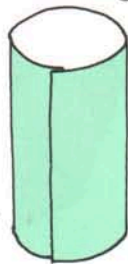
上と下をのりづけ  
しながら、筒に  
まいていきます

のぶぶんを  
のりづけします

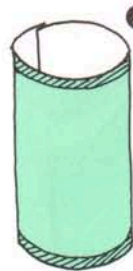
のぶぶんを  
のりづけします



③

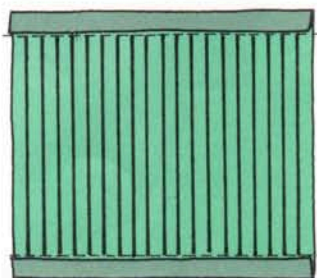


④



⑤

①のようには、  
太線部にカッターなどで  
きりこみをいれてつくと  
丸いのができます。



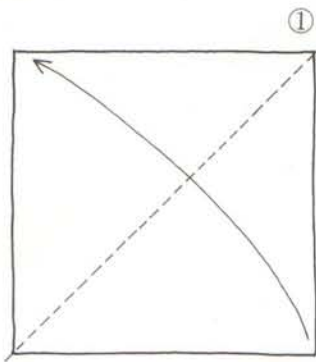


# あまかわ 天の川

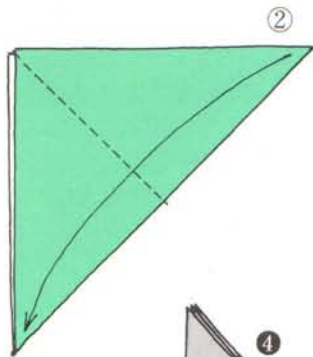
伝承

Milky Way

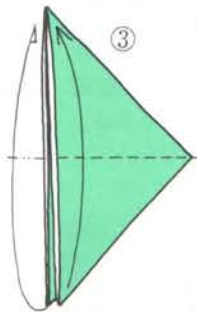
Transmitted



①



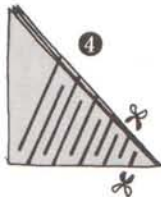
②



③



④



④



⑤

ひらきます

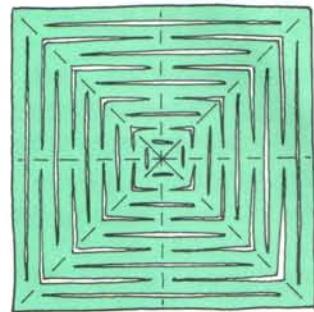


⑥



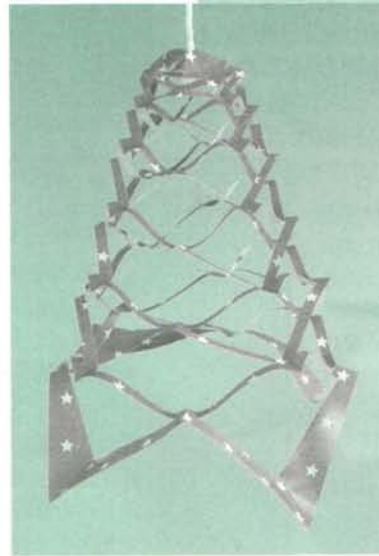
⑤

ひらきます



⑥

まんなかを  
ひきあげます



このほかにも、  
いろいろ切りかた  
がありますね。

## 続 折紙春秋

竹川青良

第 8 回

折り紙を創作するには

「教わり覚えてそれを折るのは易しいけれど、自分で考え出して作るということは仲々出来ない。どういう風にすれば作れるか？」との質問をよく受けます。

他の方はどうか知りませんが、私はその度にこう答えています。

「正方形折り紙を、方眼目に縦横八つずつの64目に折り筋を付けます。次に、角から角へ三角折りを2度繰り返します。そうすれば、中央の折り筋の交差した所が、その紙の中心点ですね。では、紙の四つの角を、その中心点に折り集めます。それを、更に次々と等間隔の二つ折りすると、八つたたみが出来るとは必ずです。これを、別の方も同じ様にしますと、左右上下斜めに自在に折れる折り筋が付く訳

です。(もっとも、山折り谷折りはその事情によって処理することになります。)

ここまで折り筋の準備が出来れば、その折り目折り目を操って行けば、思いもかけず何かの形が出来ることがあります。勿論、これは一つの方法を申し上げたので、こういう風にやってくと必ずとは申しませんが、多分、創作作品が出来ます。」

そして、これ以上の考案は、皆さんの技量次第だという言葉最後に申し添えておくのです。

## — 地方だより —

### ■ 第2回折り紙供養

4月11日(日)に、「おりがみを研究する会」主催の「第2回折り紙供養」が、東京都墨田区の長命寺で行われました。

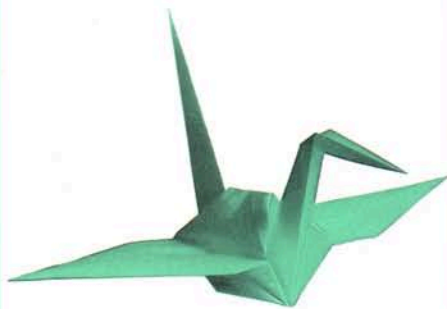
前日の寒さとはうって変わった、春爛漫を思わせるうららかな日射しの下、会場には50名余の参加者が集まり、この1年間に使った折り紙への感謝の祈りを捧げました。

供養は、本堂での法要で始まり、参加者の折った折り鶴と各地から送られてきた折り鶴が供えられた祭壇には、読経の声と焼香の煙が流れ、会場は厳粛な空気に包まれました。法要を済ませた折り鶴を火にくべる「おたきあげ」の後、司会者の「それぞれの思いを込めた折り鶴は、今、無事に天に羽ばたいて行きました。」の言葉で式は滞りなく終了しました。

式典後行われた懇談会は、長命寺ご住職による法話や、参加者の自己紹介を中心に、和やかなムードのなか話もはずんでいたようです。

この日、供養に参加した人には、主催者心づくしの記念品(豆色紙)が贈られるなど、関係者の苦労が慰ばれました。

今年は、通りがかりという参加者をはじめ、文書による全国各地からの参加も50名を越すなど盛り上がりを見せ、今後さらにこの輪を広げたいという主催者側を喜ばせていました。



### ■ ガールスカウトに折り紙教室

4月18日(日)、埼玉県朝霞(あさか)市の朝霞ガールスカウトからの依頼で、「折り紙教室」が開かれ、日本折紙協会佐野康博理事長が講師をつとめました。

この日の講習会に集まったのは、小学生から18歳位までのガールスカウトの団員とその父兄、約150名の方々。実用折り紙を中心としたプログラムが人気となり、コップ、箱、筆立て、ナブキンリングなど、使って楽しめる作品の登場に、「時間のたつのも忘れてしまいました。」という声の聞かれた講習会でした。

# おりがみ

「おりがみ広場」は、読者の皆さんの情報交換のページです。作品のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

## — おたより —

この、2月20日(土)・21日(日)に、静岡の常葉学園短期大学附属たちばな幼稚園で開かれた「第12回作品展」に、今年は、「おりがみのへや」が生まれました。



保育室全体に、折り紙で表現した《おりがみの四季》が構成され、たいへん美しくなった会場は、大勢の人達の賞讃を受けました。

作品は、3歳から5歳まで、282名の園児たちが私の創作おりがみを中心に、子ども達の独創を加え、それぞれの年齢に見合った作品を、四季の流れにしたがって先生と一緒に折り上げ制作したものです。

21日に開いた、私の「おり紙教室」も、200人余りの子どもやお母さんが参加して、「立体のおひなさま」を折り大賑わいでした。

(〒420 静岡市瀬名 200-228

たちばな幼稚園々長 岡田歌子)



### 神戸で折り紙の展示会

神戸YMCAクロス・カルチュラル・センターの主催で、4月10日から17日まで、旧ドレウエル邸——ラインの館で、折り紙の展示会が開かれました。展示されたものは、この20年程の間に私の所に送られて来た外国の作品で、17カ国から来た300余点。作品の多くは、手紙の中に入れられたり、小型小包で送られて来たものなので、展示用としては、小さ過ぎるものもありましたが、神戸では、どれもこれも仲々の人気でした。

ラインの館は、神戸市が管理するいわゆる異人館の一つで、北野通りにあるエキゾチックな建物です。賑やかな車道から一步入ると、細い急な坂道になっていて、どこかパタクイタのたずまいがそこここに、におう所にある観光場所です。

初日の10日には、オープニングのレセプションがあり、総領事や市の知名人がご家族と一緒に沢山来て下さいました。世界を理解と友情でつなぐ活動をしているセンターの代表は、折り紙との出会いを通じて、お互いの文化の交流を感じとってほしいと挨拶されました。折り紙というものを初めて見る方が多く、へたな私の英語の説明にも熱心に耳を傾けて下さいました。土曜日でしたので、6時の閉館まで、ひっきりなしの入場者。それよりびっくりしたのは、朝日、毎日、読売、サンケイ、神戸新聞の記者が、カメラマンをつれてどっと一緒に見えたことです。

翌日の朝刊には、五社が一斉に展示会をとりあげ、写真入りで出ましたので、日曜日ということもあって、全く予想しない程大勢の方が来て下さいました。10時の開館が待ち切れず、横の通用口から入った方も沢山いました。サンテレビのニュースを見て、とんで来たという方も

# 広場

ナール活動や、お寄せください。

展示作品より



大勢いました。観光バスが着く度に、バスからおりるお客で展示場が超満員になり、階段が人で埋まり、上ることも下りることも出来なくなったことが何度もありました。年代の経った建物ですので、天井が落ちなければよいと心配しました。

会期中、外国人の学校の生徒が先生に引率されて5校、市内の小学校の生徒が何組も来て、折り紙を楽しんで帰りました。幼稚園の保育さん、児童館の先生のグループ等は特に興味をもって見ておられました。1日2回ずつの折り紙教室も一ぱいで、小さい人も、かなりむずかしいものを結構こなして帰りました。



“折り紙”についての資料を手に熱心に見学中のカナダの子供達

この展示会にご協力下さった大勢の方方に、心からありがたくお礼申し上げます。

(〒166 東京都杉並区松ノ木3-24-1 高濱利恵)

## 今月号に作品などが掲載されている皆さんです

- 高松信英 (〒395)  
長野県飯田市伝馬町2  
小林俊彦 (〒382)  
長野県須坂市小山町681-5  
沖野和子 (〒590-04)  
大阪府泉南郡熊取町小垣内218-307  
後藤いく (〒145)  
東京都大田区田園調布本町15-11  
姫百合幼稚園  
岡村康裕 (〒664)  
兵庫県伊丹市西台4-1-17 泉ハイツ101号  
川村 晟 (〒604)  
京都市中京区高倉通り御池上ル  
朝日 勇 (〒333)  
埼玉県川口市上青木1-21-8  
竹川青良 (〒631)  
奈良市疋田町2-2-9  
長野耕平 (〒281)  
千葉県花園町1540-12

- (Mr) Jay Super  
Rt. 4, Glenwood Dr.  
Georgetown, ky, 40324, U.S.A.  
寺田徳重 (〒562)  
大阪府箕面市桜井2-4-39

### “折り紙シンポジウム”

お申し込みはお済みですか？

6月号でお知らせした昭和57年度“折り紙シンポジウム”参加ご希望でお申し込みがまだの方は、お早めにお知らせください。

《開催日》8月6日(金)～8月8日(日)

《場所》静岡県中部老人保養所・久能荘

〒422 静岡市根古屋318

T E L 0542-37-3255(代)

《参加費》宿泊——18,000円(非会員は)

宿泊不要—13,000円(5000円増)

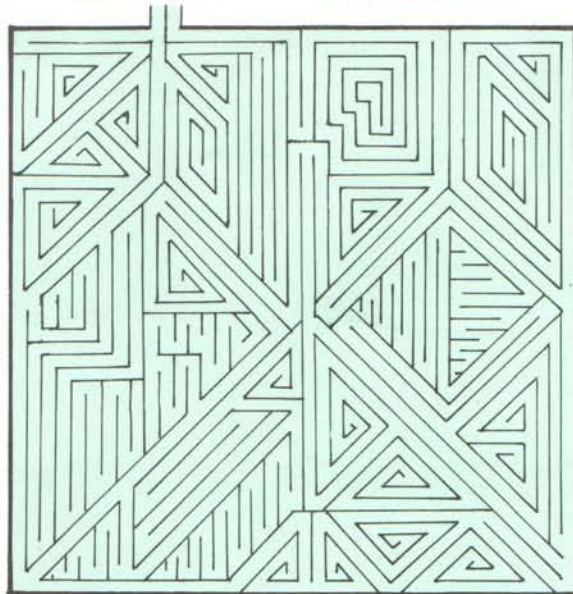
※詳細は6月号P.32をごらんください。

## ♡♡♡♡♡♡♡♡ おりがみ頭の体操 ♡♡♡♡♡♡♡♡

### おりがみ迷路 No.2

#### 今月の問題

スタート ゴール



#### ◆ヒント◆

折り紙で作った、  
伝承の〇〇〇の形

“おりがみ迷路第2弾”7回目です。ガンバッテ挑戦してください。スタートからゴールまでうまくとると、通った跡は何の形になるでしょうか？

答は、巻末とし込みのハガキに「たどった跡」と「何の形」かを書いてお送りください。正解者5名に“折り紙セット”を差し上げます。(正解者多数の場合は抽選)

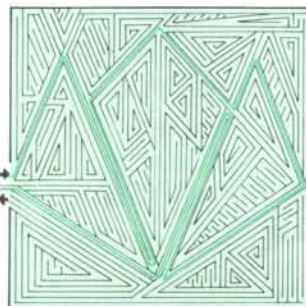
締め切りは、1982年7月10日(当日消印有効)。正解と当選者の発表は10月号誌上で行います。たくさんのご応募、お待ちしております。

#### ♡ 4月号の答 ♡

折り紙で作った  
チューリップの形

#### ♠ 当選者 ♠

- 猪野久子(兵庫県)  
薄井和江(栃木県)  
篠塚知子(千葉県)  
田辺美奈子(富山県)  
森下真由美(群馬県)  
(正解者一他46名)



#### おわび

6月号“おりがみ頭の体操”の中で、「締め切りは、1982年5月10日消印……」となっていました。訂正してお詫言申し上げます。また、正解者数は87名でした。(編集部)

# NOA

# おりがみガーデン

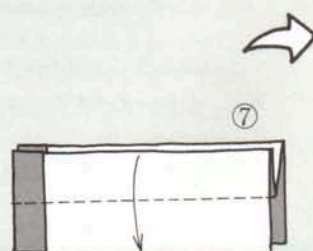
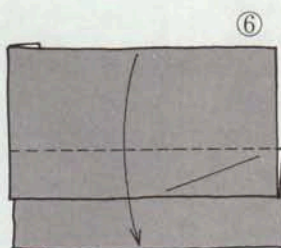
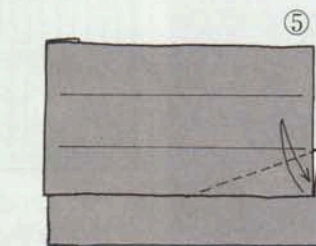
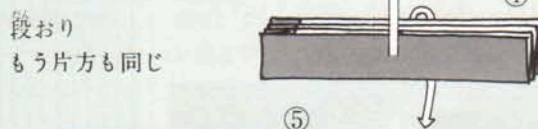
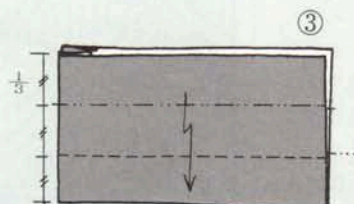
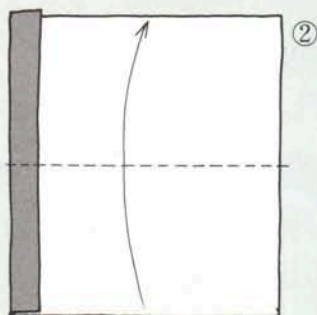
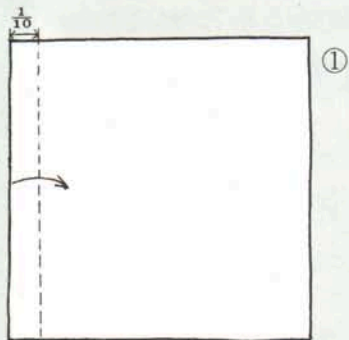
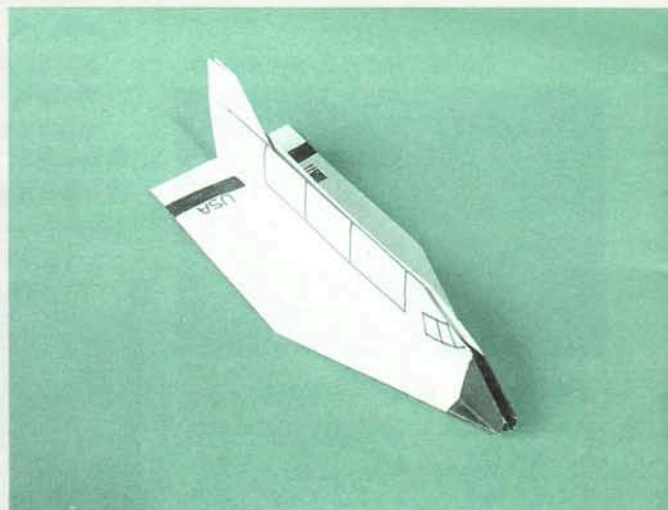
1枚の紙から広がる夢、創り出す喜び……。  
あなたも折り紙の楽しさを味わってみませんか？

## ☆ スペースシャトル

ジェイ・スーパー (アメリカ) (13歳)

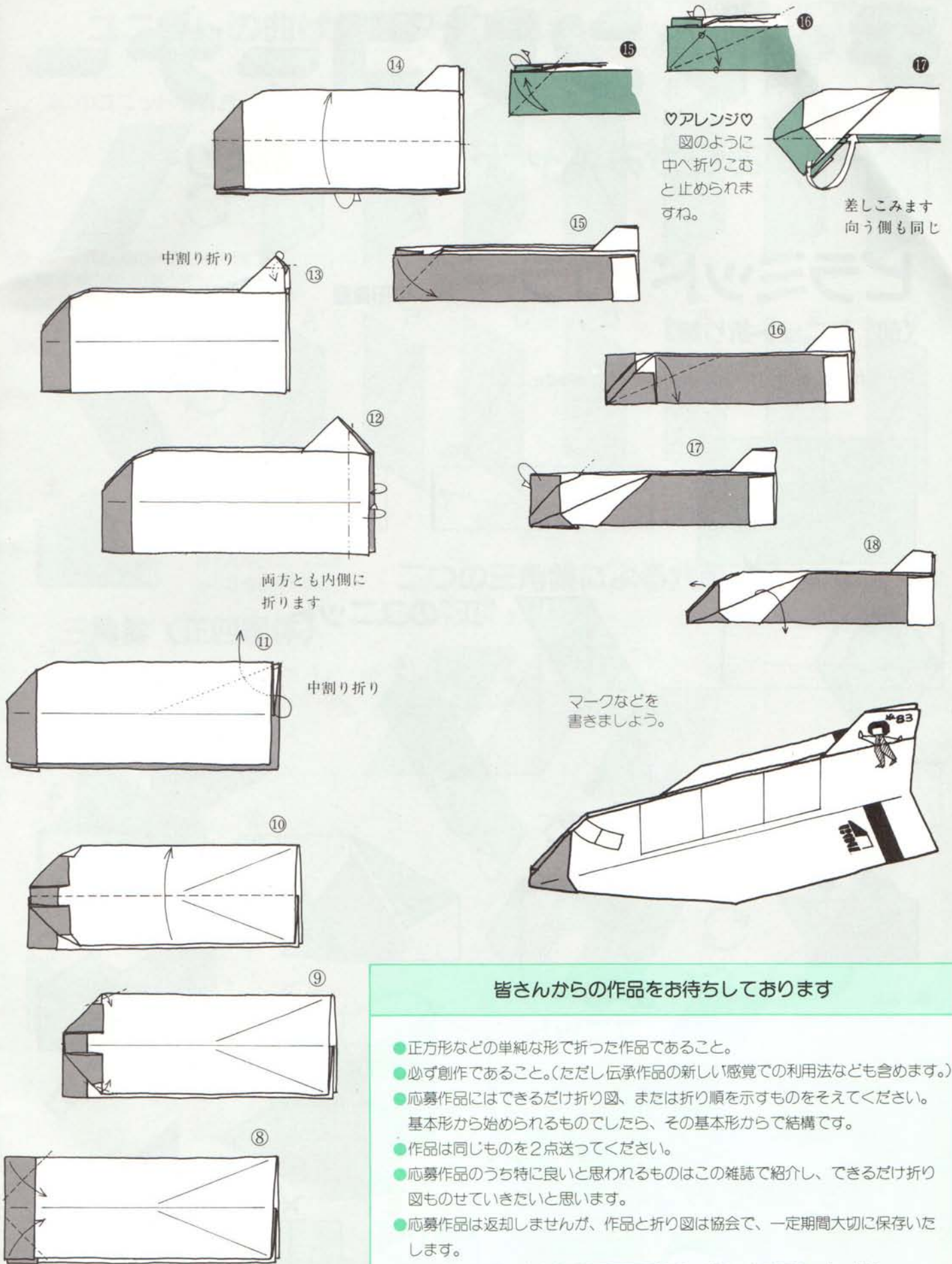
Nasa's Space Shuttle

Jay Super (U.S.A.)



### 作品をお寄せくださった皆さん (3月31日締切、敬称略)

- 西川誠司 (東京都) — だるま
- 井上あけみ (東京都) — カに
- 中島富士子 (広島県) — 鬼
- 長谷川太市郎 (広島県) — おすべりペンギン
- 岡村康裕 (兵庫県) — 親子ペンギン
- 高橋吉永 (新潟県) — 鉄腕アトム・ドレスの人形
- 高松信英 (長野県) — 組みひもユニット (正六面体・正十二面体)  
ユニット八角形箱
- 野中みどり (神奈川県・10歳) — 宝舟
- 野中さゆり (神奈川県・9歳) — 子ギツネ
- 木村良寿 (東京都) — チラノサウルス・トリケラトプス
- 木下一郎 (大阪府) — きわめつけひな段
- 石橋美奈子 (大阪府) — うさぎの指人形
- 佐野克太郎 (静岡県・5歳) — 舟
- 高橋さやか (東京都・10歳) — 熊
- 高橋ひなつ (東京都・8歳) — インベーター
- 鈴木としえ (茨城県) — クジャク
- 吉野一生 (埼玉県) — レッドキング
- 扇元久栄 (宮城県) — 魚・色紙 (金太郎・鯉のぼり・あやめ)
- 田中具子 (大阪府) — 花いかだ・ユニット (花・さいころ)
- 米須清忠 (神奈川県) — リス・豹・ライオン・秋田犬・キリン・小鳥・  
キツネ・カンガルー・タックスフンド・鯢・  
馬に乗った人・ひとこぶラクダ・ききょう・  
あやめ・ぼたん・ペンギン・ウサギ・ネズミ・  
フロントサウルス・ふたこぶラクダ・亀に乗  
った人・ヘガサス



♡アレンジ♡  
図のように  
中へ折りこむ  
と止められま  
すね。

差しこみます  
向う側も同じ

中割り折り

両方とも内側に  
折ります

中割り折り

マークなどを  
書きましょう。

少しすきまをあけて  
折ります

## 皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
- 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
- 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。  
基本形から始められるものでしたら、その基本形から結構です。
- 作品は同じものを2点送ってください。
- 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図もせていきたいと思ひます。
- 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会で、一定期間大切に保存いたします。
- あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096  
日本折紙協会 編集部  
※電話番号、年齢を必ずお書きください。

# チャレンジコーナー

—“おりがみギャラリー”の作品より—

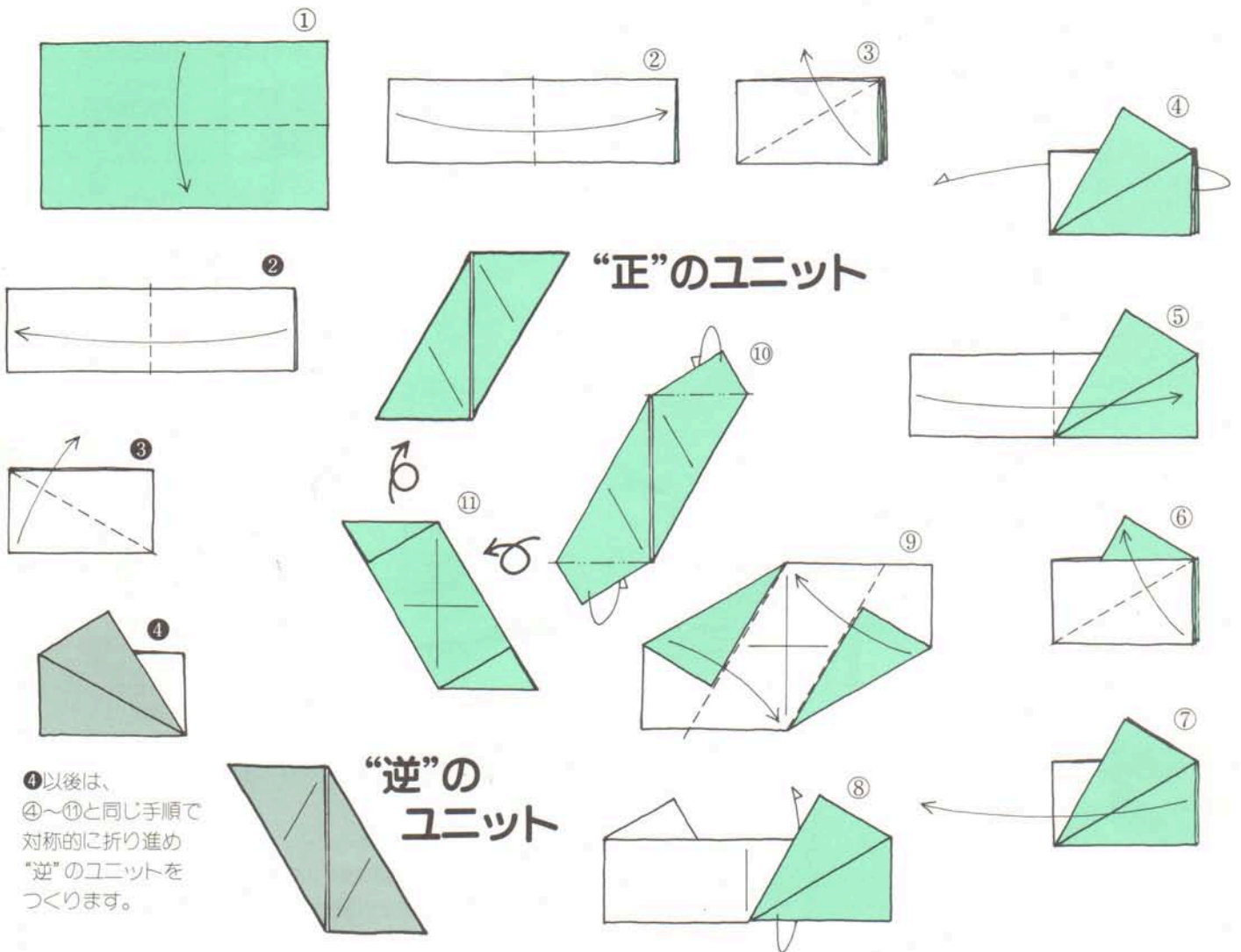
## ピラミッド カラー

(60° ユニット折り紙)

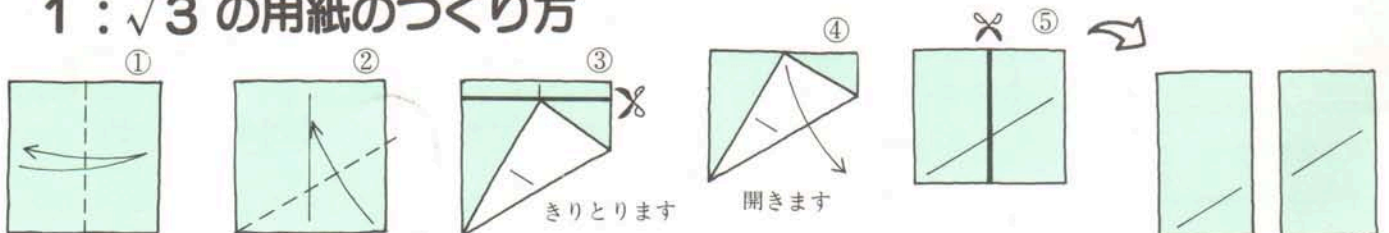
寺田徳重

Pyramid color by Norishige Terada

ピラミッドカラーの魅力は、一に、幾何学的な立体形と美しい色の無限の配色です。1個の作品についても、配色により幾通りにも楽しめます。ユニットを折る時のポイントは、①机の上で ②正確に ③折り目をしっかりとつけることです。  
1977年12月 第30回NOA定期講習会テキストより



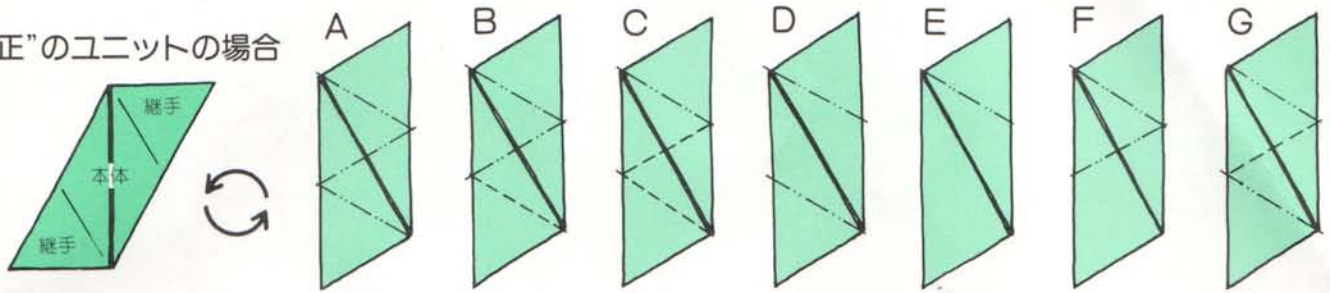
### 1 : √3 の用紙の作り方



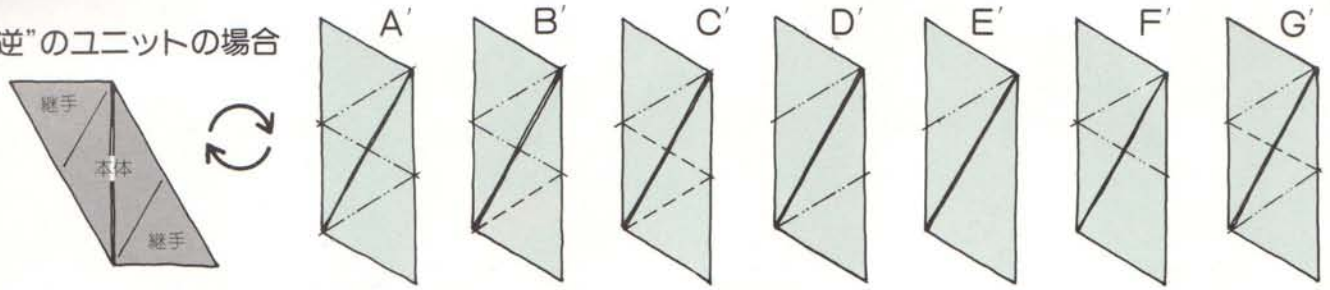
# ユニットの曲げ折りタイプ例

“曲げ折り”の中からその一部をご紹介します。  
 この他にもいろいろな折り方がありますから、作  
 ろうとする立体に合わせて考えてみてください。

“正”のユニットの場合



“逆”のユニットの場合

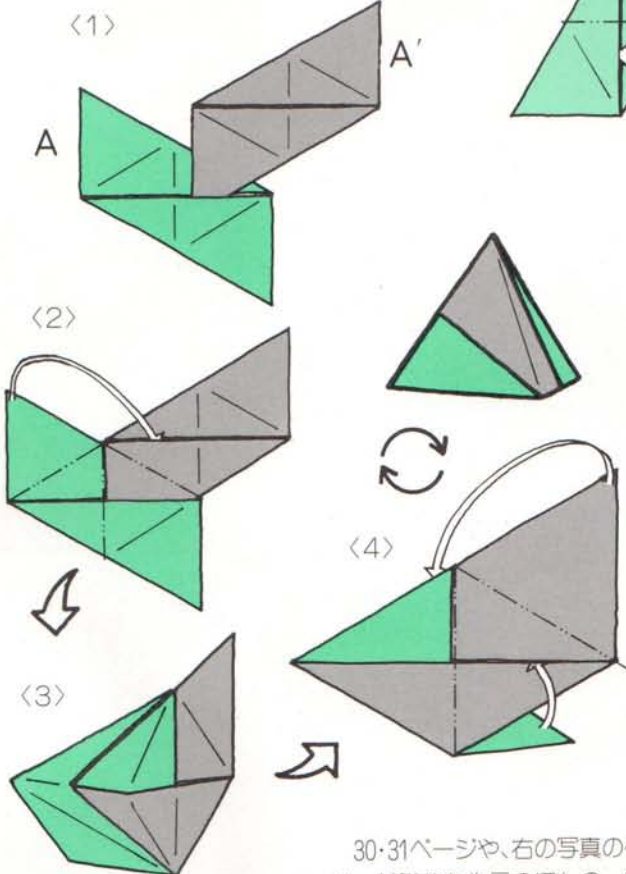


## 組み方

最も基本的な、2枚組  
 みると3枚組みです。

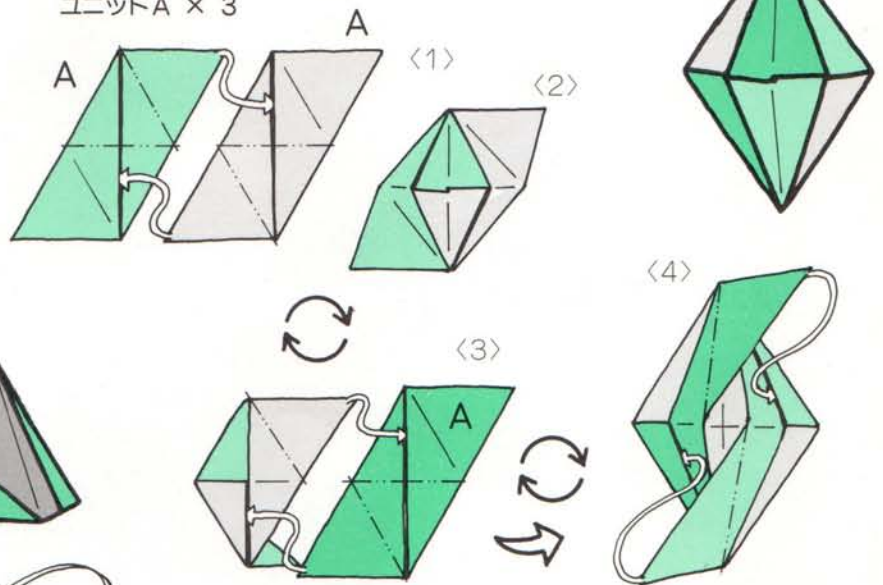
### 三角錐 (正四面体)

ユニットA × 1, ユニットA' × 1



### 二つの三角錐による六面体

ユニットA × 3



30・31ページや、右の写真の作品  
 は、基礎的な作品のほんの一部で  
 す。これ以外にもいろいろな立体  
 を作り上げることができます。

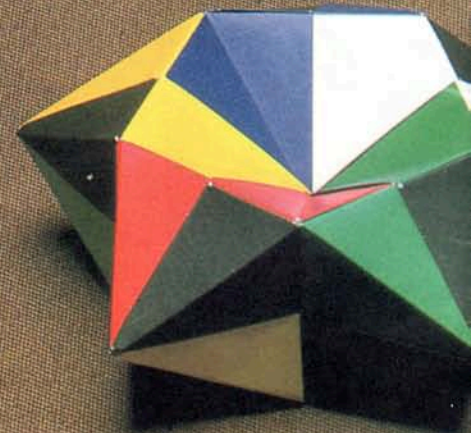
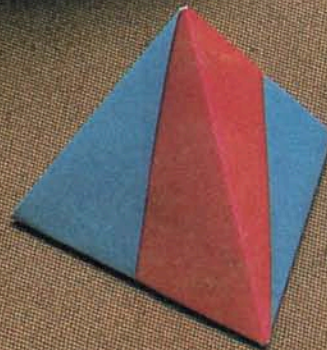
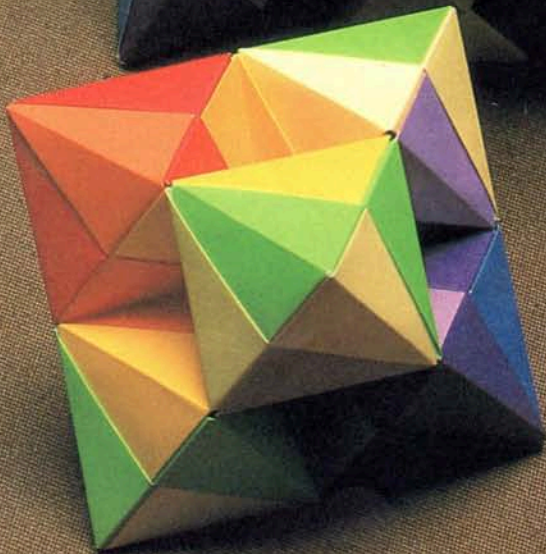
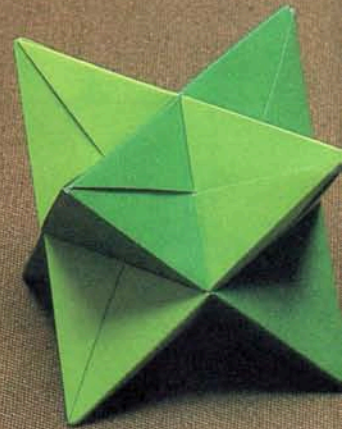
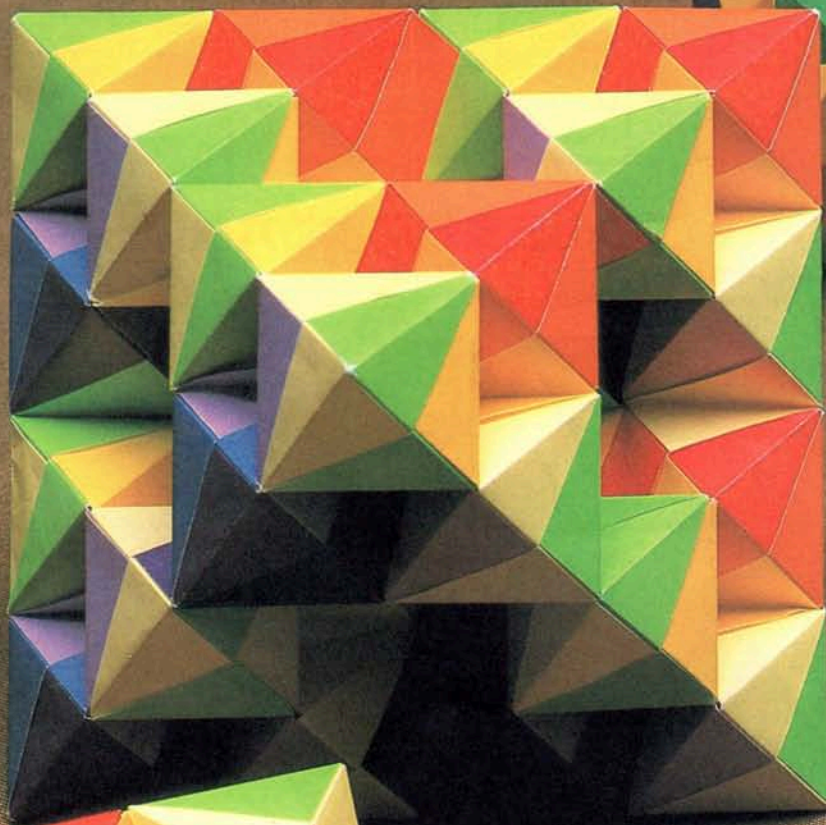
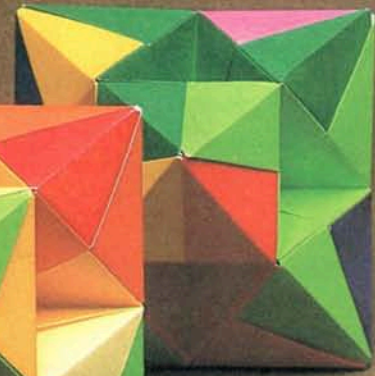


おりがみギャラリー

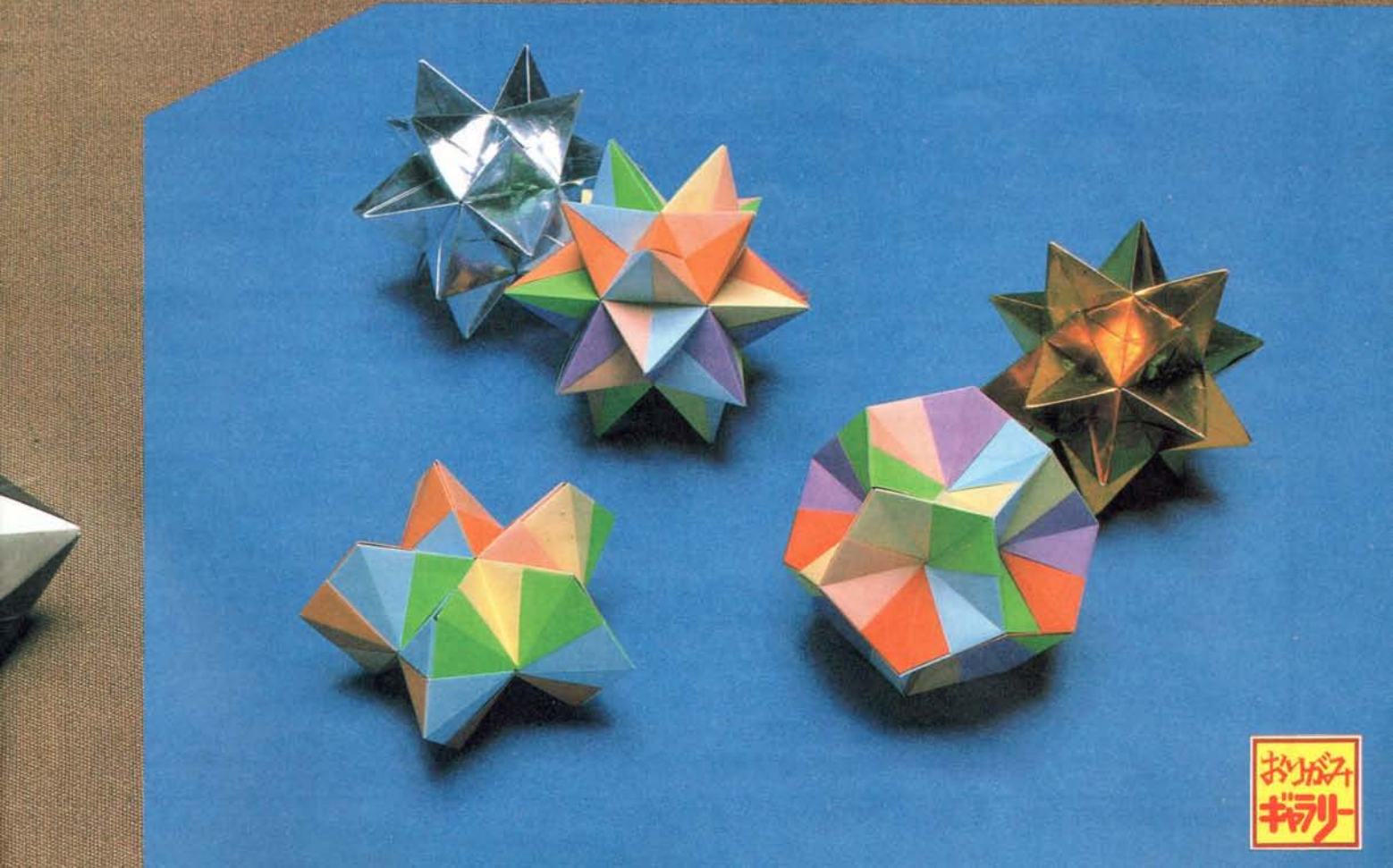
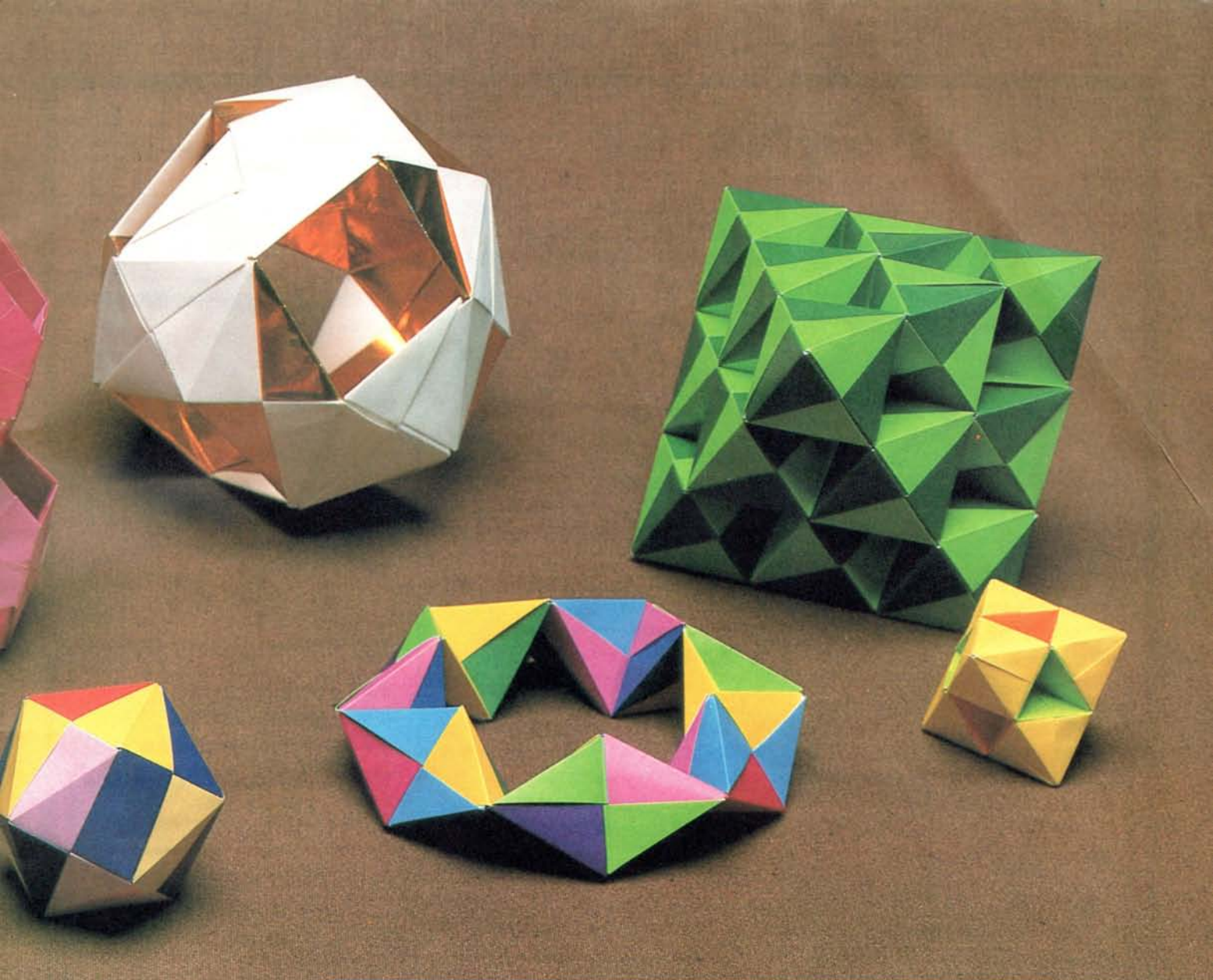
No. 28

寺田徳重

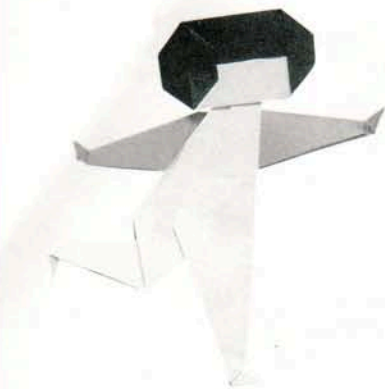
# ピラミッド カラー







# “おりがみ級制度”発足



「初級講師」という名は固苦しい」とおっしゃる方や、18歳未満の方のために、今月から雑誌「おりがみ」に掲載の作品を対象にした「おりがみ級制度」が発足します。

## 《受級資格》

- 現在、日本折紙協会会員で、規定の作品制作点数(15点)を集め終わられた方。
- 年齢・性別は問いません。ただし、すでに「初級講師」の資格を取得された方、また、それ以上の資格・実力をお持ちの方は除きます。

## 《受級申請規定》

- 本誌に掲載されている作品で、作品タイトルの左上に☆印のついた3作品のうち、全部または一部を折り上げ、その号の巻末に添付の☆印を切り取って必ず貼付してください。
- あなた独自の創作作品があれば、同様に巻末の★印を貼付してください。
- 星印の点数計算は、☆・★ともに1個1点です。(15点で受級資格ができます)
- 1人で1号につき使用できる☆印は3個★印は1個(計4点)です。他号からの転用はできません。

- 星印が貼付してあっても、同一作品であれば2作でも1作とみなします。
- ★印の使用は、提出作品15作中3作を限度とします。



## 《例えば……》

- 7月号からスタートして11月号まで、5か月間の指定作品(☆印)全部を折り上げると、点数が15点となり受級申請の資格ができます。
- あなた独自の創作作品がある場合、★印を入れた合計点数が1号4点となるので、受級申請の期限は早まります。
- 5か月以上かけての受級申請も可能です。

## 《進級》

- 10級からスタートし、最上級は1級です。
- 進級は、各級ともに15点につき1階級進むことができます。
- 送られた作品を審査会で審査し、適当と認められた方には「認定書」が送られます。

## 《特典》

- 1級資格取得者が18歳以上のとき、または、18歳に達したときに「初級講師」資格の取得申請をする場合、申請料(2,000円)が免除されます。(初級講師資格については、「初級講師用テキスト」をご覧ください)

## 《受級申請方法》

1. 15点分の作品をまとめたもの
2. 受級申請書(住所・氏名・年齢・職業・電話番号と、受けようとする級を明記したもの)
3. 受級申請者の住所・氏名を明記した

返信用封筒 1枚

## 4. 受級申請料 500円(郵便切手)

上記のものを同封し、下記にお送りください。ただし、受級作品の中に立体のものがある場合は、丈夫な箱をお使いください。縦40cm×横27cm×高さ10cm以内なら定形外郵便物として、それ以外は小包扱いになります。

## 《送り先》

〒102 東京都千代田区五番町 12  
ドミール五番町 1-096  
日本折紙協会 事務局



イラスト——青木 一

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。©日本折紙協会

© 1982 Nippon Origami Association

## おりがみ第8巻第7号 通巻83号

1982年7月1日

発行——日本折紙協会

発行人——佐野康博

編集人——松原千恵子

スタッフ——高尾京子・堀 祐子

住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地  
ドミール五番町 1-096

電話——03 (262) 4764 (代)

印刷——株式会社東京印書館

用紙——北越製紙株式会社

定価——500円(送料 55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えいたします。

Publishing office——NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION

Publisher——Yasuhiro Sano

Editor——Chieko Matsubara

Editorial staff——Kyoko Takao & Yuko Hori

Domicile——1-096-Domir Gobancho, 12 Gobancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102, Japan

Phone——03-262-4764

Printer——Tokyo Inshokan Printing co.,Ltd.

Paper supplier——Hokuetsu Seishi Paper-manufacturing co.,Ltd.

Price——¥500

Copyright © 1982 by NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION

新発売!!

お待たせしました、待望の雑誌“おりがみ”

専用ファイルができました。

雑誌

“おりがみ”専用  
ファイル

雑誌“おりがみ”はいつまでもとっておきたい貴重な本です。その大切な本の長期保存と整理に大きな力となるファイルです。毎月一冊ずつ増えていく楽しさを味わって下さい。

定価 830円

送料 350円



オリガミ&ブックサービス企画

おりがみ会館内 〒113 東京都文京区湯島 1-7-14 ☎03(811)4025

イラスト：牧村慶子

お申し込みは現金書留にて直接、オリガミ&ブックサービス企画までお願いします。

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社  
東京都千代田区九段北4-2-29  
☎03(266)5111 〒100-2

ドレミファブック  
団体購読定価 1600円

せがいの名作えほん  
団体購読定価 4000円

しぜんのせがい  
団体購読定価 7000円

おはなしらんど  
団体購読定価 2200円



ガガくらんど  
団体購読定価 2200円

ジュニアランド  
団体購読定価 2000円

ワンダーランド  
団体購読定価 2500円

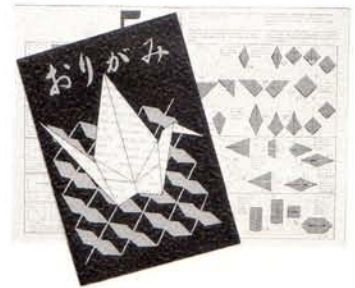
ワンダーブック  
団体購読定価 2200円

外国への“おみやげ”に最適  
初級講師の資格も取得できる

## 折り紙のテキスト

### ◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4か国語解説付です。  
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。  
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。  
折り紙教室の教材として活用できます。  
初級講師の資格が取得できます。



※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……  
〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局  
(なお、送金方法は本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

国内価格 980円  
送 料 200円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人の皆様からもご協力をいただいています。  
(敬称略・50音順)

- |               |            |               |           |
|---------------|------------|---------------|-----------|
| 池田長禧          | (株)小松原梱包   | 土浦聖母幼稚園       | 北越製紙(株)   |
| 石川紙業(株)       | サクラクレパス(株) | 天理教少年会本部      | 真下政子      |
| 井上紙業(株)       | サントリー(株)   | (株)東京印書館      | 松本印刷(株)   |
| (株)イムラ封筒      | (株)サンリオ    | 東京都紙製玩具工業協同組合 | 丸井紙製玩具製造所 |
| 岩下治郎          | 四国紙業(株)    | 東洋紙工(株)       | 御国色素(株)   |
| (有)エイト        | (株)若越      | 中村紙工(株)       | (株)深山     |
| 大阪帝塚山ライオンズクラブ | (株)世界文化社   | (株)ニッポー       | 武蔵野冷蔵(株)  |
| (有)押上紙器製作所    | 関根正太郎      | (財)日本テレビ文化事業団 | (株)ゆしまの小林 |
| 木邨紙業(株)       | ダイニック(株)   | 林商会           | 吉森ホイル(株)  |
| (株)クラサワ       | 大与紙工(株)    | 福田恵日          | (株)若木書房   |
| (株)グリム        | (株)竹尾      | (株)平凡社        | (株)渡辺染紙工所 |

たのしいゆめの おてつだい!

# ダイヨの おりがみ

## “和紙”千代紙

\*図柄は変更になることがあります。



- 6柄入(12cm 45枚入) ¥100
- 6柄入(15cm 24枚入) ¥100
- 10柄入(15cm 50枚入) ¥200

エンボス加工のホイルカラー  
キラキラおりがみ



10色 4柄入(15cm 15枚入) ¥100



## 教育おりがみ ピニカラー

- 18cm 20色 (20枚入) ¥100
- 15cm 22色 (35枚入) ¥100
- 12cm 22色 (55枚入) ¥100

\*この他、15cmには 50円や200円も取り揃えております。

これらの製品は、日本折紙協会事務局でもお取り扱いいたしております。また、今月号の表紙やカラーページにご使用いただきました。



染色から仕上まで折紙の一貫メーカー  
大与紙工株式会社

本社 〒543 大阪市天王寺区空堀町16番地の8  
TEL 06 (761) 6266  
東京営業所 〒103 東京都中央区東日本橋2丁目24番13  
TEL 03 (862) 6046

印刷 (株)東京印書館



日本折紙協会

日本折紙協会発行 定価五〇〇円